



第42回 厚生労働大臣旗争奪

日整全国柔道大会

第27回 文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道大会

第8回 文部科学大臣杯争奪

日整全国少年柔道形競技会

平成30年

全国柔道整復師高段者大会

【日時】平成30年10月7日(日)

【開会】午前7時30分開場 午前8時30分開始

【会場】講道館



主催 公益社団法人日本柔道整復師会

後援 スポーツ庁・厚生労働省・東京都・公益財団法人講道館・公益財団法人全日本柔道連盟・公益財団法人東京都柔道連盟・産経新聞社

協賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会・公益財団法人柔道整復研修試験財団・一般社団法人日本柔道整復接骨医学会

日本柔道整復師国民年金基金・日本柔道整復師協同組合

主管 日本柔道整復師会関東ブロック会/東京ブロック会

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年6月14日制定



ご挨拶

公益社団法人 日本柔道整復師会
会長 工藤鉄男

文部科学大臣杯争奪第27回日整全国少年柔道大会、第8回日整全国少年柔道形競技会、ならびに厚生労働大臣旗争奪第42回日整全国大会、加えて本年度より全国柔道整復師高段者大会も開催されます。全国都道府県から選抜された少年少女選手と日整15ブロックの代表選手と全国から柔道整復師高段者のご参加をいただき、盛大に開催できますことを主催者として心から御礼申し上げます。

本大会は、日本古来の武道である柔道を通じて、少年少女の心身の健全な育成に努めるとともに、柔道整復師が業務と関わりある柔道で自己の鍛錬と研鑽に努め、柔道の普及発展に寄与することを目的として開催しております。

柔道で身に付ける礼の精神は人として欠かせないものです。

相手を尊重して敬意を払う気持ちが礼であり、それを表現した作法が礼法です。礼の精神を養うことは、「自他共栄」の精神を養うことにつながります。

出場される選手の皆様方は、日頃の鍛錬の成果を発揮するとともに、参加者全員で交流の輪を広げ有意義な大会としていただき、特に少年少女には柔道を通し礼節を学び心豊かに成長され日常生活に活かされることを期待します。

柔道整復師業界も制度改革や教育改革を積極的に行い、これからも歩みを止めることなく業としての充実を目指しております。2020年には柔道整復公認100年やスポーツの祭典東京オリンピック・パラリンピックという記念すべき年を迎えます。日本の伝統医療である柔道整復術も東京大会での競技支援として医療救護活動等のサポートに参画して活躍できるよう、関係省庁に積極的な働きかけをしておりますので、今以上に日整会員の皆様方の絶大なご協力をお願いいたします。

結びに、本大会開催にあたり、ご後援をいただきましたスポーツ庁・厚生労働省・東京都・講道館・全日本柔道連盟・東京都柔道連盟・産経新聞社、ご協賛いただきました全国柔道整復学校協会・柔道整復研修試験財団・日本柔道整復接骨医学会・日本柔道整復国民年金基金・日本柔道整復師協同組合、そして、企画・運営にご尽力いただきました関係者の皆様方にこころより感謝申し上げます、挨拶といたします。



祝 辞

厚生労働大臣

加 藤 勝 信

第42回日整全国柔道大会が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

本大会を主催される公益社団法人日本柔道整復師会におかれては、昭和28年の創立以来、柔道整復の普及発展、国民の保健衛生の向上に大きく貢献してこられました。これまでの関係者の皆様方のご尽力に対し、改めて敬意を表します。

我が国の医療制度は、高齢化が進展する中で、比較的低い国民負担で公平性を担保し、質の高い医療サービスを提供している点が世界的にも高く評価されており、我が国が誇る資産です。

しかし、高齢化がさらに進む中で、この貴重な資産を次世代に引き継ぎ、世界に冠たる保健医療システムを保持・発展させるためには、効率的で質の高い医療提供を進める等、継続的な努力を怠ってはならないと考えます。

このような中において、柔道整復は、伝統的な医療として永く社会に受け入れられ、国民の健康の保持に大きく寄与してこられました。

学校養成施設や定員が大幅に増加し、質の高い柔道整復師が求められるなど、柔道整復師を取り巻く環境は変化しています。一昨年10月には、柔道整復師養成施設のカリキュラム等に関する検討会の報告書が取りまとめられ、本年度から見直されたカリキュラム等による教育が始まりました。

こうした取組を通じて、高い資質を持った柔道整復師が養成され、良質な施術が提供されることを期待しています。

柔道整復師である皆様方が、自己研鑽を重ね、これまで以上にその真価を発揮されていくことを期待するとともに、本大会に参加される選手の皆様方には、日頃の練習の成果を十分に発揮されることを期待しています。

最後に、公益社団法人日本柔道整復師会のご発展と、お集まりの皆様方のご健勝、ご活躍を祈念して、お祝いの言葉といたします。

平成30年9月10日



祝 辞

文部科学大臣

林 芳 正

はじめに、平成30年7月豪雨によって、お亡くなりになられた方々に、深く追悼の意を表しますとともに、御遺族と被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

文部科学大臣杯争奪第27回日整全国少年柔道大会及び第8回日整全国少年柔道形競技会が、全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

大きな期待と闘志を胸に、晴れて都道府県の代表として出場される皆さん、誠におめでとうございます。これは皆さんが大きな目標に向かって、日々厳しい稽古を積み重ねた成果であるとともに、皆さんを支えてくださる指導者、御家族の方々の支援の賜物であり、感謝の気持ちを改めて胸に刻み試合に臨んでください。

文部科学省におきましては、武道の振興はもとより、第2期スポーツ基本計画に基づき、誰もが心身の健康増進や生きがいに満ちた生き方を実現できるよう、スポーツを通じた健康増進、子供の体力向上などの施策の一層の推進に取り組んでいるところであります。

選手の皆さん、日頃の鍛錬の成果を発揮するとともに、全国から集まった仲間との交流を大いに深めてください。また、今後とも柔道を通して明るく、たくましく、心豊かに成長されることを期待しております。

結びに、伝統ある本大会の開催、運営に御尽力されました関係の皆様方に敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

平成30年9月3日

日整全国少年柔道大会
日整全国少年柔道形競技会
日整全国柔道大会
全国柔道整復師高段者大会

次第

開 会

- 1 役員選手整列
- 1 国歌斉唱
- 1 開会宣言
- 1 会長挨拶
- 1 来賓祝辞、来賓紹介
- 1 優勝杯(旗)、準優勝杯返還等
- 1 試合場の注意
- 1 選手宣誓

形競技・柔道試合 等

- 1 団体トーナメント試合(少年柔道)
- 1 全国柔道整復師高段者大会
- 1 団体トーナメント試合(会員柔道)
- 1 健康柔(やわら)体操
- 1 形競技会(少年形)
- 1 表彰(少年柔道)
- 1 世界形選手権大会チャンピオン「柔の形」演武
- 1 表彰(少年形)
- 1 世界形選手権大会チャンピオン「固の形」演武

閉 会

- 1 表彰(会員柔道)
- 1 講評
- 1 閉会宣言
- 1 役員選手退場

第27回日整全国少年柔道大会
 第8回日整全国少年柔道形競技会
 第42回日整全国柔道大会
 平成30年全国柔道整復師高段者大会

進行表

	7F 大道場	6F 道場
7:30	開場	
8:05	優秀選手、フェアプレー賞選考委員会議	(少年柔道・会員柔道)審判員・監督会議 (少年形)監督会議
8:30	少年柔道大会 ・ 少年柔道形競技会 開会 ・選手整列 ・国歌斉唱 ・開会宣言 ・会長挨拶 ・来賓祝辞、来賓紹介 ・優勝杯、準優勝杯返還等 ・試合上の注意 ・選手宣誓 (代表：少年柔道出場選手から) ・選手退場	
9:20	少年柔道大会 試合開始 1回戦～準々決勝 ※第1～4試合場で実施	9:30～11:00 全国柔道整復師高段者大会
12:20	少年柔道大会 準決勝 ※第1・3試合場で実施	12:20～12:30 会員柔道大会 開会 ・優勝旗、準優勝杯返還等
12:35	健康柔(やわら)体操	12:30～
12:50	少年柔道大会 決勝 ※第1試合場で実施	会員柔道大会 1回戦 ※準々決勝(2回戦)から
13:10	少年柔道形競技会 予選	
14:00	少年柔道大会 表彰 ・1位から3位、優秀選手	
14:10	少年柔道形競技会 決勝 ※第1試合場で実施	7F大道場で試合
14:40	世界形選手権大会チャンピオン「柔の形」演武	
14:50	会員柔道大会 準々決勝(2回戦)	
15:20	少年柔道形競技会 表彰 ・1位から4位	
15:30	会員柔道大会 準決勝	
16:00	世界形選手権大会チャンピオン「固の形」演武	
16:10	会員柔道大会 決勝	
16:40	会員柔道大会 閉会式・表彰 ・1位から3位、優秀選手 ・講評 ・閉会宣言	
17:00	終了	

※赤字：日整全国少年柔道大会 青字：日整全国少年柔道形競技会 緑字：日整全国柔道大会
 紫字：全国柔道整復師高段者大会

大会役員

(敬称略・順不同)

大会名誉会長	上村春樹	山下泰裕	
大会顧問	関根忍 市毛繁実	村雲克典 萩原正	谷口和彦
大会相談役	反町健二郎 木山時雨	山口綱孝	沢田守
大会会長	工藤鉄男		
大会副会長	萩原正和	松岡保	
大会参与	豊嶋良一 森川伸治 大藤忠昭 伊藤述史 林豊輝 寺本欽弥	三橋裕之 富永敬二 市川善章 伊藤宣人 和田秀樹	石原誠 長尾淳彦 川口貴弘 原正和 嶋谷清

大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会などで毎年発表し、柔道整復術並びに柔道を通じて友好関係を構築してきました。その友好の証として大韓民国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会に対して大韓民国柔道連盟杯を平成11年に寄贈していただきました。

モンゴル国友好杯

日本柔道整復師会は、外務省の日本NGO支援無償資金協力「日本伝統治療(柔道整復術)普及事業」において、モンゴル国での医師卒後研修による人材育成に協力しておりますが、その協力の証としてモンゴル国より日整全国少年柔道大会と日整全国柔道大会にモンゴル国友好杯を寄贈していただきました。

参 与

(敬称略・順不同)

幸学亨親司志盛洋一彬雄喜宏博義男夫郎三隆隆道磨肇由裕司二洋民昭一雄利彦男努治信則進朝二史秀一夫郎政
 敏 重喜^代裕豐西 洋祐郁重宣 正三和健^太松芳 尚 公祥 一 吉健和正英 弘利達 正謙清義八哲圭光
 坂藤澤 田本澤木田合添山增山柳代田藤田田田原藤川井田田藤岡井辺岡野井野井村木林江田本施定村本川松村良
 小加長辻中松寺佐^々增小池青富丸小網江伊石柳黒萩齊及宇池櫻佐片石渡山牧櫻狩酒吉鈴小中池藤布成岡藤小重松平
 治巧行治康明德好弘悦男行雄規邦昭郎正博晴一久彦一之正治典進浩晃雄郎之雄保洋由雄二伸弘明志章幸輔治郎均
 洋高志良 高^一清喜明鋼國昌光守英重傳行 稔洋官時金富訓幸勝 雅 光滿伸茂 和治岩信博勝英厚正弘泰榮惠^一
 井川木山石下村村浦川村美崎原藤村原木畑間田田山藤山山本藤中澤原村谷井子田元下川口田江井森本藤本田田口
 倉小高村大森木野松荒門宇^佐高市尾中栗鈴大佐^久清永大佐内高岡齊眞深大河木苧深金高山宮早田米相增藤森加宮村太橋
 建生子廣二雄康進登孝彦毅光義勉二高夫典重了幸雄平夫二淳環夫明寛正二宏史美司邦一人史照夫司三磨介郎巳治
 道勝 康壽晴 一康 啓眞 榮三^千辰明政稔義春公政良 敏義 裕 高益 義貴和啓芳靖仁周琢健平利清
 川 津宮井原田川谷元浦岸木田田部口橋坂村島留條羽橋池屋藤藤原邊倉澤井口子場本川部 本口本岡達川川本
 市英梅高白栗室藤梶山井山八石上磯山高野西西吉西前高小土佐竹江渡宮田新浜金稻堂^谷長服林岩川阪富伊大小楠内
 之彦夫人章一生弘進等利雄利彦夫勉久道一教幸一榮直直郎也之夫清則治美吾公久彦秀幸宣美司信樹良伸也信生
 廣彰一義裕敏道 祐照治邦貴 和紀隆光佳紘共 道伸^一卓寿富 知智正省 恒剛和芳宗正健秀秀尚敏哲和開
 内崎山村川田原井野本藤羽川江村部本川子田本下林林口野岡澤藤代村橋館室田村藤谷川 田木山野場藤高川藤須
 池杉向西石前見櫻水橋近塚齋相西阿岡石砂鎌橋松若竹洞鹿龜芦遠田田高小大吉北安二^ッ藤筧柴^々佐^々徳永馬近神塩加奈

(婦一精鍊賞受賞者・婦一功勞賞受賞者・代議員)

第27回日整全国少年柔道大会
 第8回日整全国少年柔道形競技会
 第42回日整全国柔道大会
 平成30年全国柔道整復師高段者大会

審判員名簿

(敬称略・順不同)

審判長 鮫島元成

氏名	出場地区	氏名	出場地区
筒井寛幸	北海道	荻野義之	埼玉県
成田正人	東北	妹尾徹	千葉県
市川建	北関東	加藤学	神奈川県
雨谷紀雄	中関東	渡邊易彦	山梨県
藤崎満	南関東	木目沢哲哉	東京都
難波英樹	東京	小倉茂	講道館
小林修	北信越東部	井上智和	講道館
澤田勝	北信越西部	吉田秀之輔	千葉県
石田雅明	東海東部	車耕一	神奈川県
田端隆宣	東海西部	清水泰平	神奈川県
長谷川明利	大阪	室田次朗	神奈川県
黒田善治	近畿	松本鉄雄	神奈川県
藤原澄男	中国	佐野秀明	東京都
亀岡英仁	四国	寶田健	東京都
小林信哉	九州	吉田敦	東京都
佐間田仁	茨城県	枳屋富治郎	東京都
築瀬豊	栃木県	廣瀬雅人	東京都
藤川進	群馬県	内海秀一	東京都

柔道審判担当表

(○印は主任)

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
○石田雅明	○亀岡英仁	○加藤学	○雨谷紀雄
成田正人	藤原澄男	筒井寛幸	井上智和
廣瀬雅人	寶田健	黒田善治	吉田秀之輔
○長谷川明利	○渡邊易彦	○松本鉄雄	○築瀬豊
妹尾徹	佐野秀明	枳屋富治郎	難波英樹
佐間田仁	藤川進	市川建	車耕一
○室田次朗	○内海秀一	○田端隆宣	○清水泰平
小倉茂	小林信哉	木目沢哲哉	澤田勝
小林修	吉田敦	藤崎満	荻野義之

形審査・高段者大会審判担当表

福島美智男	宗義明	宇津木俊博	山本三四郎
眞喜志慶治	南保徳双	下山陽邦	竹渕典子

柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
梅本彰吾	山崎慎也	小館智治	松岡隆明
6A試合場	6B試合場		
齋藤武久	原壯嘉		

第27回日整全国少年柔道大会
 第8回日整全国少年柔道形競技会
 第42回日整全国柔道大会
 平成30年全国柔道整復師高段者大会

〈敬称略・順不同〉◎責任者 ○主任

㊦トランシーバー携帯

大会委員長 大藤 忠昭(群馬県)
 大会副委員長 和田 秀樹(神奈川県)㊦
 大会委員 竹藤 敏夫(茨城県) 片岡 祥二(栃木県) 深澤 雅浩(群馬県)
 渡邊 寛(埼玉県) 高橋 政夫(千葉県) 牧野 吉一(神奈川県)
 大室 正美(山梨県) 新井 宏(東京都)
 審判長・形審査員長 鮫島 元成
 大会顧問医 市毛 繁実

優秀選手・フェアプレー賞選考委員

委員長 ◎片岡 祥二(栃木県)
 委員 ○渡邊 寛(埼玉県) ○大室 正美(山梨県) ○竹藤 敏夫(茨城県)
 ○牧野 吉一(神奈川県)
 事業部 ◎大藤 忠昭(群馬県) ○和田 秀樹(神奈川県) ○鈴木 努(静岡県)
 ○浜口 高史(東京都)
 進 行 係 ○眞中 進(茨城県) 綿引 徹(茨城県)
 放 送 係 ○塩部 泰(東京都) 山根 孝之(東京都)
 式 典 係 ◎深澤 雅浩(群馬県) 大河原 晃(埼玉県) 田中 重憲(千葉県)
 岡野 高義(千葉県) 大庭 学(東京都)
 経 理 係 ◎石原 誠(香川県)
 競 技 部 ○加藤 大明(東京都) ○春日 貴之(東京都) ○佐藤 篤史(東京都)
 ○曾我 昌企(神奈川県)㊦ 松田 卓也(東京都) 学生
 第1試合会場 ○梅本 彰吾(神奈川県)
 第2試合会場 ○山崎 慎也(神奈川県)
 第3試合会場 ○小館 智治(神奈川県)
 第4試合会場 ○松岡 隆明(東京都)
 6階試合会場 ○齋藤 武久(神奈川県) ○原 壯嘉(神奈川県)
 会場係 ○篠 弘樹(東京都)㊦ 中山 隆喜(東京都) 田村 大(東京都)
 選手係 ○高石 達也(東京都) 野崎 洋(東京都)
 救護係 市毛 雅之(東京都) 瀧澤 一裕(東京都)
 審判部 ◎鈴木 努(静岡県)
 渉外部 ◎富永 敬二(佐賀県)
 写真係 ◎山田 俊志(石川県) 宮下 治由(福井県) 小澤 喜一(静岡県)
 竹内 康(愛知県)
 記録係 ◎田村 清(群馬県) 田澤 裕二(神奈川県)
 接待部 ◎伊藤 述史(東京都)
 ○新井 宏(東京都)㊦ 長尾 慎一(東京都)
 受付係 1階 ○金子 茂雄(東京都)㊦ 湯川 淳(東京都)
 4階 ○有馬 宏昌(東京都)㊦ 小池 勉(東京都) 金内 一(東京都)
 7階 ◎深井 伸之(東京都)㊦ ○吉田 省吾(東京都) 今井 秀行(東京都)
 ○櫻井 健雄(東京都) 小暮 正之(東京都)
 8階 ○蓮本 宏一(東京都)㊦ 小林 弘和(東京都)
 形競技委員 ◎高橋 政夫(千葉県)
 形競技係 古山 利幸(千葉県) 山岡 昭(千葉県) 齋藤 和成(千葉県)
 杉村 恭司(東京都)
 健康柔(やわら)体操係 粕谷 泰右(東京都)

文部科学大臣杯争奪

第27回日整全国少年柔道大会実施要項

- 1.日 時 平成30年10月7日(日) 午前7時30分開場
午前8時30分開会
- 2.会 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場(7階)
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦ならびに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、
日本柔道整復師協同組合
- 7.主 管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
- 8.参加資格 各都道府県より1チーム ただし、開催地は2チームの計48チーム。
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)
- 9.選手団 (1)構 成 監督1名(日整会員に限らない) 選手5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 小学4年生1名
小学5年生2名
小学6年生2名 計5名
(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は下位学年で補う。ただし、3年生以下は参加を認めない。
(5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
(6)補欠は認めない。
(7)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。
- 10.試 合 (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「国際柔道連盟試合審判規定(2017-2020)」、「少年大会特別規定」による。
(3)勝敗の決定方法は「一本」「技有」「僅差」*の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差であれば「引き分け」とする。
(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2)
(「指導」数に差が出て引き分けになる例=0対1、1対2)
(4)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「マテ」をかけるものとする。

- (5)試合時間は2分間とする。
- (6)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦(2分間、ゴールデンスコアの方式をとらない)を1回行い必ず勝敗を決する。
- (7)内股、払腰等の技を掛けるか、または掛けようとしながら、身体を前方へ低くまげ、頭から畳に突っ込むこと、また、立ち姿勢または膝をついた姿勢から、肩車のような技を掛けながら、あるいは掛けようとしながら、まっすぐ後方に倒れることにより、直接「反則負け」となった場合は、頰椎などに異常が生じている可能性があるため、その後の一連の試合には出場できない。
- (8)試合場は32畳(赤畳の中)とする。
- (9)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

11.会 議
12.表 彰

- 審判員、監督会議は大会当日行う。
- (1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
 - (2)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰し、第五位入賞チーム(4チーム)は、敢闘賞を授与する。
 - (3)優秀選手5名を表彰する。
 - (4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。(4チーム)
 - (5)出場チーム全員に参加賞を授与する。

13.申し込み

- (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
- (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
- (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(試合の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
- (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(17.集合写真 参照)
- (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。(申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要)

※申込書Excelファイルのデータ提出：jigyo@shadan-nissei.or.jp(日本柔道整復師会 事業部宛)

14.交 通 費

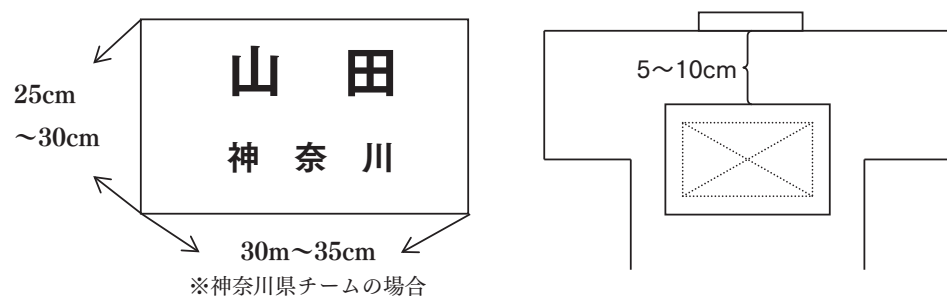
選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃 および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

15.宿 泊

- (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
- (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

16.ゼッケン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。

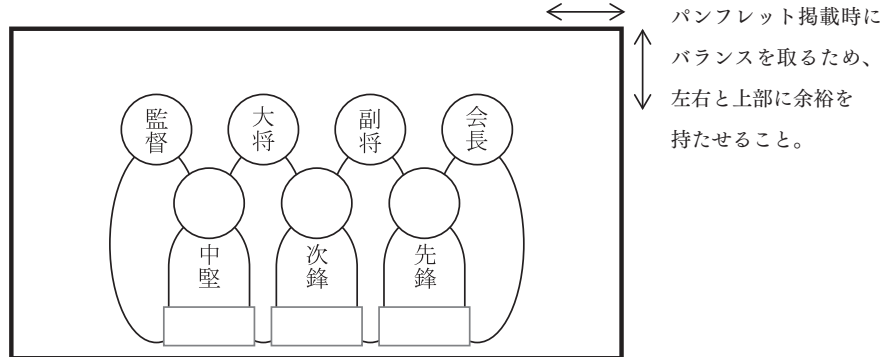


- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。

- (2)サイズは縦25～30cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

17.集合写真

申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：監督、大将、副将、都道府県会長、前列正座：中堅、次鋒、先鋒の順。(膝から上を撮影)
- (3)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

18.特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出のこと。
- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

19.その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在学校長等の承認および許可が必要なところもあるので、遺漏のないようにすること。
参加申込用紙に記載された個人情報、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者)としての鉄道賃の額を支給する。

20.個人情報、肖像権の取り扱いについて

- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日
公益財団法人全日本柔道連盟

コーチの役割

1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

コーチの場所

1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
2. 伝統的にコーチを認めていない大会（全日本選手権大会など）においては、主催者の判断による。

コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為
3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、IDカードを付けるものとする。

罰 則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項に追加する。

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

第27回日整全国少年柔道大会 出場者一覧

北 海 道							青 森 県						
													
監 督 遠 藤 俊 春							監 督 酒 田 正 伸						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	箕 浦 裕 斗	6	160	72	H18.7.31	男	大将	野 辺 地 宇 宙	6	161	79	H18.9.7	男
副将	井 上 朋 香	6	160	69	H19.2.22	女	副将	渋 谷 周	6	157	65	H18.4.29	男
中堅	吉 野 隼 人	5	151	70	H19.7.19	男	中堅	佐 々 木 泰 心	5	156	80	H19.9.29	男
次鋒	浅 川 琥 月	5	146	43	H19.12.2	男	次鋒	對 馬 舜	5	154	52	H19.10.17	男
先鋒	渡 辺 倫 永	4	138	39	H20.5.24	男	先鋒	館 石 昊 祐	4	140	35	H20.8.6	男
岩 手 県							宮 城 県						
													
監 督 久 松 尚 也							監 督 小 山 高 弘						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	坂 下 歌 音	6	158	57	H18.5.10	女	大将	秋 葉 琥 太 郎	6	163	53	H18.6.27	男
副将	一 戸 柚	6	153	45	H18.5.7	女	副将	小 野 寺 湊	6	150	47	H18.5.1	男
中堅	勝 田 莉 央	5	146	52	H19.11.4	男	中堅	浅 野 誠 太	5	136	37	H19.4.25	男
次鋒	田 名 部 杜 和	5	141	31	H19.4.16	男	次鋒	五 十 嵐 紘 生	5	140	35	H19.4.18	男
先鋒	田 名 部 心 音	4	134	35	H20.6.20	女	先鋒	渡 辺 春 平	4	128	30	H20.4.23	男
秋 田 県							山 形 県						
													
監 督 山 中 晶 史							監 督 武 田 吉 和						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	藤 井 統 司	6	157	70	H18.6.7	男	大将	遠 藤 正 太	6	165	85	H18.8.29	男
副将	阿 部 颯 大	6	140	39	H18.11.27	男	副将	後 藤 博	6	155	84	H18.8.19	男
中堅	伊 藤 志 竜	5	161	67	H19.7.12	男	中堅	小 座 間 嵩 斗	5	152	64	H19.4.3	男
次鋒	高 橋 奏 琉	5	147	57	H19.8.9	男	次鋒	出 口 康 生	5	143	56	H19.7.1	男
先鋒	浜 野 敬 信	4	142	42	H20.6.17	男	先鋒	梅 津 的 居	4	145	37	H20.7.7	男

福島県							茨城県						
													
監督 青柳 匡							監督 相沢 寿						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	熊田 煌虎	6	155	65	H18.5.19	男	大将	杉山 諒成	6	160	110	H18.6.13	男
副将	宮永 啓吾	6	155	48	H18.9.15	男	副将	宮部 蓮匠	6	155	48	H18.8.22	男
中堅	後藤 篤人	5	146	44	H19.4.26	男	中堅	青木 玲奈	5	148	58	H19.7.24	女
次鋒	吉田 茜心	5	140	40	H20.1.2	女	次鋒	水井 健介	5	143	53	H19.5.24	男
先鋒	小川 大和	4	145	48	H20.8.15	男	先鋒	酒井 涼斗	4	143	53	H20.7.31	男
栃木県							群馬県						
													
監督 櫻田 安孝							監督 小野塚 弘						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	黒田 佑斗	6	158	81	H18.5.18	男	大将	竹吉 瑞樹	6	160	64	H18.6.3	男
副将	小林 杏遙	6	158	52	H18.5.8	女	副将	佐野 幸助	6	157	47	H18.7.21	男
中堅	高橋 梨子	5	154	72	H19.8.13	女	中堅	工藤 真斗	5	153	86	H20.2.23	男
次鋒	村岡 煌	5	148	51	H19.4.3	男	次鋒	澁谷 優寿朗	5	138	28	H19.9.24	男
先鋒	中村 豪	4	152	53	H20.7.4	男	先鋒	佐野 凌助	4	141	42	H21.3.20	男
埼玉県							千葉県						
													
監督 一三 公延							監督 杉崎 彰彦						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	船橋 史人	6	156	65	H18.7.28	男	大将	田村 侑己	6	156	52	H18.12.28	男
副将	山市 真希斗	6	154	49	H18.5.6	男	副将	吉村 洸星	6	150	46	H18.6.6	男
中堅	三浦 光喜	5	152	53	H19.9.10	男	中堅	横尾 優空	5	144	43	H19.12.10	男
次鋒	佐野 明日香	5	143	42	H19.6.7	女	次鋒	内山 留偉	5	137	32	H19.11.10	男
先鋒	工藤 光翔	4	143	49	H20.5.22	男	先鋒	杉野 良磨	4	126	35	H20.12.29	男

神奈川県								山梨県							
															
監督 金井 一超								監督 芦澤 尚秀							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	鏑木 克優	6	165	72	H18.5.29	男	大将	森本 空	6	164	88	H18.5.2	男		
副将	栗原 穰	6	147	53	H18.8.20	男	副将	渡邊 大樹	6	148	53	H18.10.9	男		
中堅	石川 奏汰	5	152	64	H19.7.27	男	中堅	中村 元樹	5	142	59	H19.7.12	男		
次鋒	山口 賢哉	5	144	53	H19.5.18	男	次鋒	渡邊 翔	5	136	58	H20.3.14	男		
先鋒	小口 力斗	4	133	37	H21.2.13	男	先鋒	萱沼 優斗	4	146	42	H20.6.1	男		
東京都A								東京都B							
															
監督 向井 幹博								監督 石道 真輔							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	饒平名 和貴	6	157	80	H18.4.6	男	大将	田村 零泉	6	154	77	H18.6.6	男		
副将	畠山 倅世	6	153	70	H18.12.17	男	副将	柴田 陽	6	147	65	H18.9.27	男		
中堅	井上大 智	5	157	78	H19.7.27	男	中堅	柴田 さち	5	137	40	H20.3.3	女		
次鋒	西村 緑	5	147	57	H19.4.24	男	次鋒	山田 琉輝	5	148	38	H19.6.12	男		
先鋒	饒平名 祥太	4	138	40	H20.4.27	男	先鋒	肱 隼汰郎	4	146	69	H20.7.24	男		
新潟県								長野県							
															
監督 星野 力								監督 神農 来栄							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	松尾 駿	6	167	78	H18.12.29	男	大将	山本 威吹	6	152	72	H18.6.30	男		
副将	牛木 利幸	6	156	51	H18.4.17	男	副将	徳永 右京	6	152	68	H18.11.13	男		
中堅	富樫 響	5	150	70	H19.8.29	男	中堅	高寺 碧生	5	156	67	H19.5.2	男		
次鋒	膳川 雄喜	5	146	52	H19.11.8	男	次鋒	竹内 皓星	5	153	65	H19.5.30	男		
先鋒	坂上 勇人	4	142	62	H20.6.20	男	先鋒	鷹野 碧生	4	142	50	H21.1.5	男		

富山県								石川県							
															
監督 保田 辰幸								監督 北野 真一							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	藪下 颯人	6	165	63	H18.7.26	男	大将	大島 寛次郎	6	142	41	H18.11.14	男		
副将	谷井 純貴	6	143	42	H18.12.31	男	副将	北野 慎之祐	6	139	40	H18.7.21	男		
中堅	宮本 美心	5	146	58	H19.4.27	女	中堅	林 諒太郎	5	147	63	H19.9.14	男		
次鋒	松井 叶望	5	145	38	H19.5.5	女	次鋒	水道 愛奈	5	145	52	H19.10.26	女		
先鋒	石畠 彰人	4	145	52	H20.8.21	男	先鋒	水道 啓人	4	149	79	H20.11.30	男		
福井県								静岡県							
															
監督 野川 浩毅								監督 岩澤 勇治							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	野坂 英矢	6	150	61	H18.11.2	男	大将	古賀 一颯	6	148	57	H18.8.2	男		
副将	土合 紫真	6	150	43	H18.9.6	男	副将	長屋 進	6	143	38	H18.11.20	男		
中堅	原田 リサ	5	155	48	H19.12.10	女	中堅	川合 遼	5	146	57	H19.6.27	男		
次鋒	野川 楓生	5	138	42	H19.10.10	男	次鋒	杉山 笑資	5	142	40	H19.10.31	男		
先鋒	木津 寛登	4	133	32	H20.6.2	男	先鋒	杉本 晴哉	4	140	45	H21.2.3	男		
愛知県								三重県							
															
監督 羽田野 剛								監督 西岡 正訓							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	名郷 颯馬	6	160	95	H18.8.11	男	大将	藤田 鉄	6	163	70	H18.9.20	男		
副将	大多 和心	6	158	65	H18.9.20	女	副将	早川 綾香	6	155	67	H18.4.24	女		
中堅	黒野 琢磨	5	140	49	H19.7.25	男	中堅	田中 蒼人	5	144	42	H19.7.29	男		
次鋒	土川 恵璃	5	150	48	H19.5.13	女	次鋒	坂山 凛	5	146	39	H19.9.16	女		
先鋒	山口 楽斗	4	145	53	H20.4.16	男	先鋒	岡 煌陽	4	136	31	H20.5.18	男		

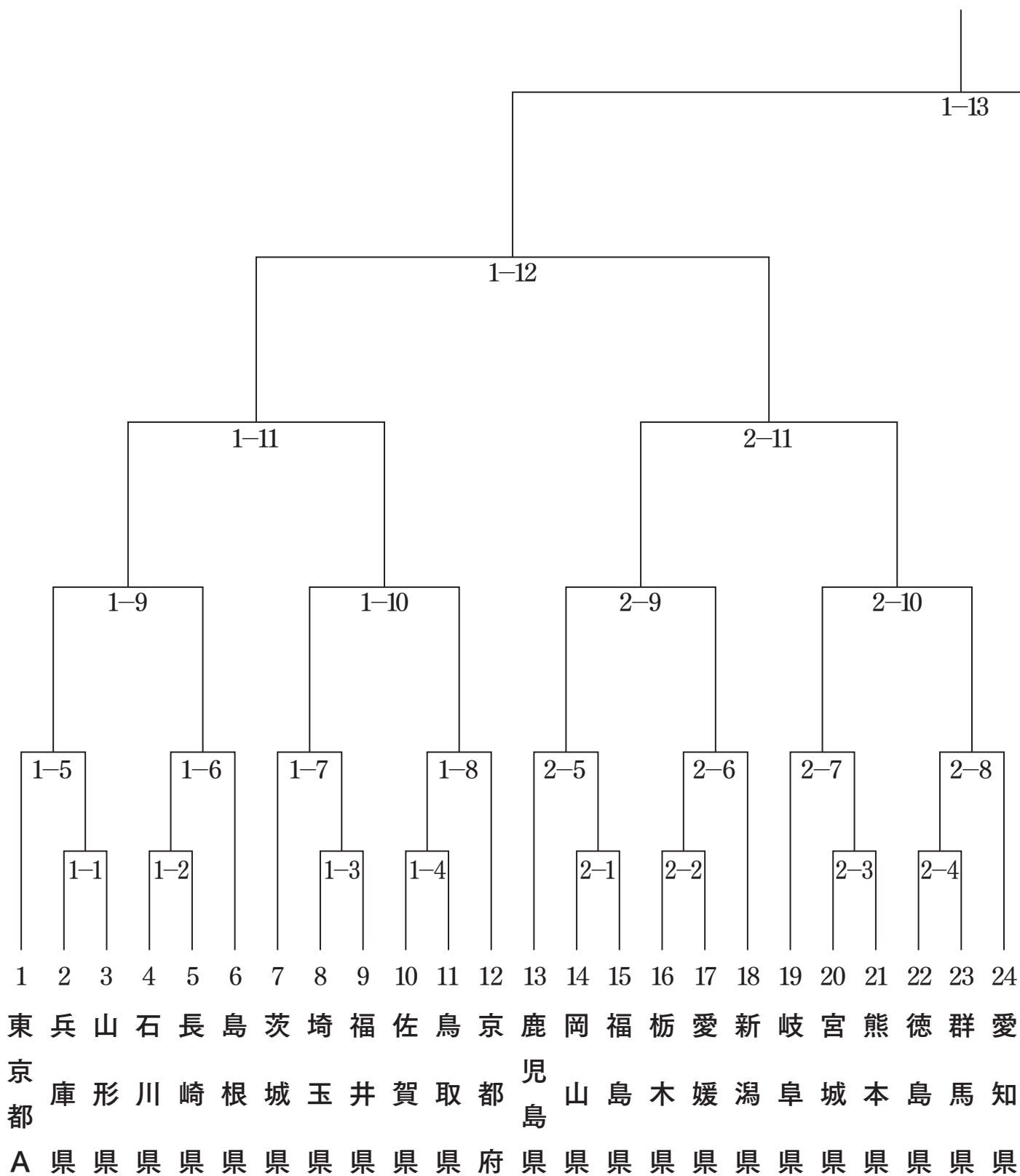
岐 阜 県							滋 賀 県						
													
監 督 篠 田 善 晴							監 督 前 田 剛 伸						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	井 上 雅 也	6	153	72	H18.8.17	男	大将	加 藤 海	6	165	94	H18.5.30	男
副将	田 中 佑 哉	6	153	66	H18.8.27	男	副将	澤 井 日 夏 太	6	161	64	H18.7.11	男
中堅	後 藤 洸 樹	5	147	59	H19.6.16	男	中堅	川 村 真 礼	5	163	58	H19.4.19	女
次鋒	田 中 慎 之 佑	5	151	50	H19.8.5	男	次鋒	田 内 秀 豊	5	145	44	H19.11.22	男
先鋒	杉 下 想 明	4	145	60	H20.6.23	男	先鋒	南 橋 心 晴	4	138	35	H20.4.12	女
京 都 府							奈 良 県						
													
監 督 兼 田 旭 紘							監 督 谷 口 祐 次						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	城 本 憲 生	6	150	80	H19.3.5	男	大将	瀬 川 賢 豪	6	168	80	H18.9.9	男
副将	前 田 優 生 翔	6	145	70	H18.6.19	男	副将	辺 方 寿 希	6	155	73	H18.6.11	男
中堅	池 原 壮	5	155	85	H19.6.30	男	中堅	田 畑 穂 純	5	142	35	H19.7.5	男
次鋒	面 村 和 真	5	150	80	H19.6.12	男	次鋒	大 井 彩 蓮	5	140	35	H19.5.5	女
先鋒	堀 花 寧 子	4	142	33	H20.8.11	女	先鋒	池 内 涼 樺	4	148	43	H20.6.24	女
和 歌 山 県							兵 庫 県						
													
監 督 栗 本 建 也							監 督 齐 藤 裕 史						
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	宮 前 陽 夕 向	6	160	62	H18.8.12	男	大将	岡 本 樹 梨 按	6	157	84	H18.7.25	男
副将	津 本 隼 冴	6	145	51	H18.9.10	男	副将	東 慶 治	6	146	63	H18.11.29	男
中堅	竹 田 稔	5	145	44	H19.8.13	男	中堅	山 内 煌	5	153	44	H19.5.3	男
次鋒	森 山 壮	5	133	33	H19.10.11	男	次鋒	濱 田 遥 樹	5	143	44	H19.8.12	男
先鋒	椿 原 愛 梨	4	137	37	H20.8.18	女	先鋒	吉 田 征 矢	4	144	60	H20.5.2	男

大阪府								岡山県							
															
監督 山口 真一								監督 穴 竈 学							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	岡田航太郎	6	156	80	H18.5.1	男	大将	近藤小粹	6	155	74	H18.6.29	男		
副将	古塘隆仁	6	163	55	H18.10.22	男	副将	塚崎陽大	6	166	49	H18.4.26	男		
中堅	根来大翔	5	166	80	H19.6.28	男	中堅	平諒大	5	157	82	H19.9.20	男		
次鋒	高森翔也	5	144	51	H19.6.18	男	次鋒	千々和晃輝	5	151	62	H19.4.5	男		
先鋒	嶋羽優人	4	145	58	H20.4.8	男	先鋒	坂本樹生	4	137	33	H20.6.9	男		
鳥取県								島根県							
															
監督 堀 人 裕 之								監督 田 中 勤							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	小林楓	6	162	80	H18.8.30	女	大将	中田泰輔	6	167	80	H18.5.24	男		
副将	松尾駿汰	6	166	53	H18.4.10	男	副将	坂田堅藏	6	165	63	H18.5.14	男		
中堅	萬井千奈美	5	154	48	H19.8.22	女	中堅	曳野仁	5	160	70	H19.4.19	男		
次鋒	北垣優人	5	130	32	H19.10.26	男	次鋒	小平健太	5	143	48	H19.7.4	男		
先鋒	西村七	4	135	33	H20.7.7	女	先鋒	高橋祈	4	128	30	H20.5.8	男		
広島県								山口県							
															
監督 河 野 誠								監督 若 月 宏 之							
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別			氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別	
大将	寺本竜彦	6	158	80	H18.4.10	男	大将	鈴尾瑠衣	6	160	75	H18.5.18	女		
副将	中祖俊輔	6	170	74	H18.4.6	男	副将	佐藤匡祐	6	153	74	H18.6.21	男		
中堅	坂本勝太郎	5	148	46	H19.4.24	男	中堅	弘中颯	5	150	76	H19.10.24	男		
次鋒	高原心輝	5	136	43	H19.7.1	男	次鋒	菅本彩乃	5	155	71	H19.7.17	女		
先鋒	木原誠登	4	136	35	H20.11.12	男	先鋒	阿部迪土	4	128	31	H21.1.24	男		

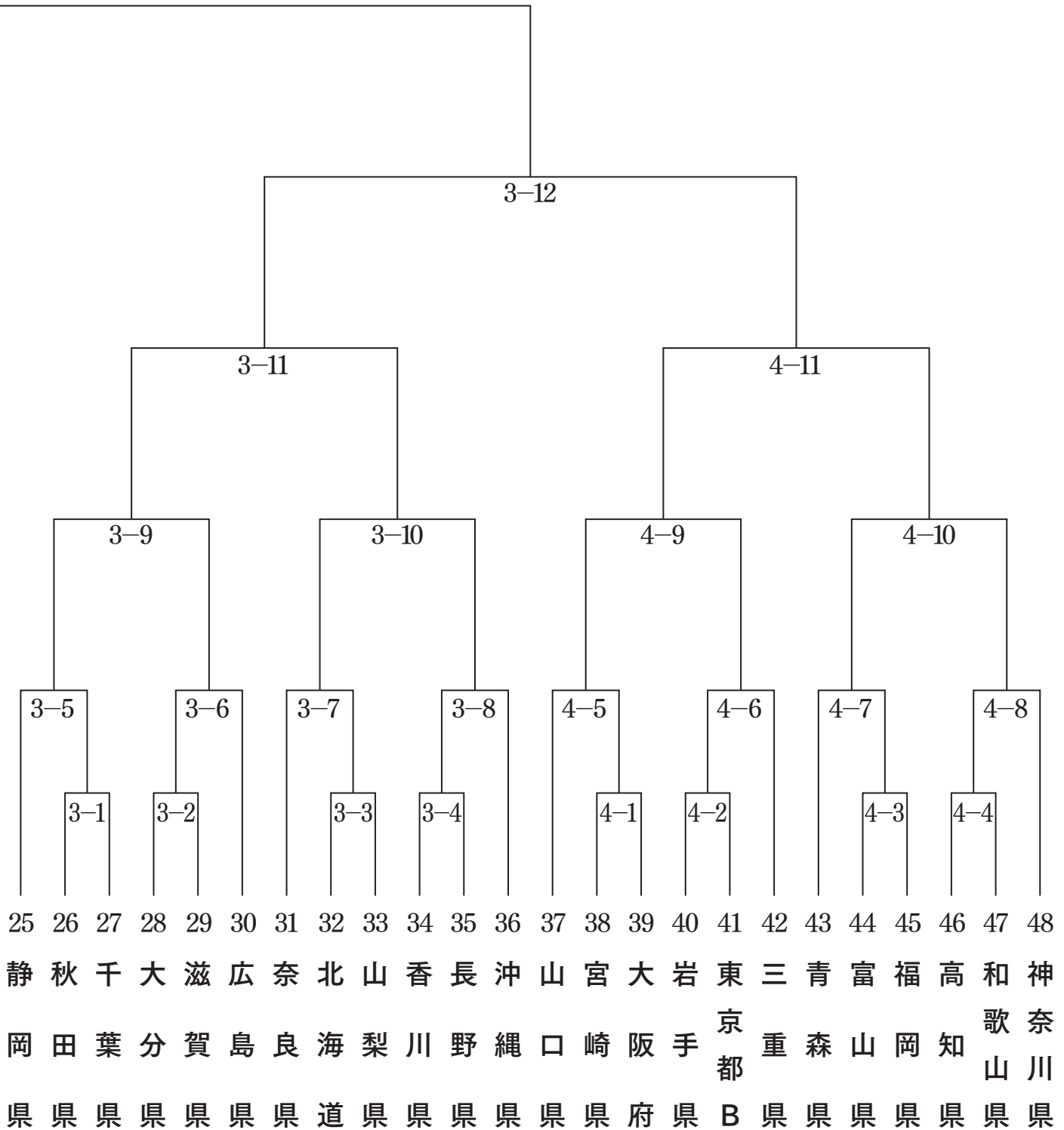
香 川 県								愛 媛 県							
															
監 督 松 本 孝 広								監 督 沖 秀 和							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	福 嶋 日 向	6	159	81	H18.5.25	男	大将	福 原 丈一朗	6	162	82	H18.8.27	男		
副将	松 本 晃 季	6	155	47	H18.4.5	男	副将	高 橋 楓 芽	6	160	70	H18.5.22	男		
中堅	亀 山 羽 玖	5	151	71	H19.10.7	男	中堅	中 田 瑛 徠	5	162	58	H19.4.7	男		
次鋒	亀 山 蒼 空	5	150	67	H19.10.7	男	次鋒	菅 野 駿	5	140	36	H19.6.11	男		
先鋒	高 木 幌 平	4	152	72	H20.6.24	男	先鋒	植 木 蓮 恩	4	140	46	H20.7.4	男		
徳 島 県								高 知 県							
															
監 督 堀 敏 夫								監 督 中 山 泰 雄							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	中 道 咲 桜	6	158	71	H18.12.6	女	大将	谷 脇 杜 和	6	155	62	H18.5.1	男		
副将	保 川 璃 音	6	155	67	H18.10.13	男	副将	岡 崎 力 丸	6	157	50	H18.10.21	男		
中堅	鳥 海 悠 悠	5	148	62	H19.5.8	男	中堅	野 口 侑 真	5	142	60	H19.6.23	男		
次鋒	三ツ石 恵 翔	5	150	43	H20.2.14	男	次鋒	中 國 内 暖 人	5	138	35	H19.11.16	男		
先鋒	平 木 大 護	4	147	75	H21.3.16	男	先鋒	國 澤 天 晴	4	135	40	H20.12.15	男		
福 岡 県								大 分 県							
															
監 督 古 川 秀 志								監 督 永 竿 茂 男							
	氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏 名	学年	身長	体重	生年月日	性別		
大将	村 田 幸 康	6	151	61	H18.10.3	男	大将	西 水 海 喜	6	156	53	H18.4.22	男		
副将	渡 辺 咲 弥	6	153	45	H18.8.16	女	副将	吉 村 悠之介	6	142	38	H18.5.31	男		
中堅	山 口 勇	5	152	82	H20.2.18	男	中堅	坂 口 怜 生	5	154	84	H19.11.13	男		
次鋒	井 上 雅	5	151	74	H19.4.6	女	次鋒	坪 井 馨	5	153	49	H19.6.21	男		
先鋒	村 田 智 康	4	144	67	H20.4.21	男	先鋒	阿 部 桜 大	4	137	39	H20.12.7	男		

佐賀県							長崎県						
													
監督 古澤 均							監督 松永 正司						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	池田 快	6	160	68	H18.7.19	男	大将	堀陽 登	6	164	64	H18.11.29	男
副将	古川 幸樹	6	152	42	H18.10.18	男	副将	赤木 隆晟	6	155	47	H18.9.3	男
中堅	田中 拓実	5	143	33	H19.7.8	男	中堅	浦侑 希	5	154	54	H19.6.17	男
次鋒	井上 蓮	5	130	30	H19.11.19	男女	次鋒	岩井 大湖	5	147	42	H19.9.6	男女
先鋒	江口 優菜	4	130	33	H20.5.17	女	先鋒	深江 礼華	4	139	42	H20.5.3	女
熊本県							宮崎県						
													
監督 清崎 威朗							監督 坂本 慎吾						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	佐藤 弘崇	6	149	63	H18.6.16	男	大将	牧野 暹真	6	163	72	H18.4.13	男
副将	田中 希空	6	154	61	H18.4.28	男	副将	荒川 琉正	6	159	50	H18.12.26	男
中堅	鶴山 海月	5	151	81	H19.6.22	男	中堅	新藤 聖也	5	150	72	H20.2.22	男
次鋒	金井 海広	5	155	68	H19.7.31	男	次鋒	猪ヶ倉 大地	5	149	63	H19.5.31	男
先鋒	上津原 悠斗	4	138	38	H20.5.25	男	先鋒	太田 龍周	4	148	92	H20.4.25	男
鹿児島県							沖縄県						
													
監督 中 浩一							監督 岸良 綾乃						
	氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別		氏名	学年	身長	体重	生年月日	性別
大将	屋真 太郎	6	162	113	H18.4.28	男	大将	知花 輝	6	164	104	H18.7.10	男
副将	濱田 昇龍	6	162	93	H18.11.19	男	副将	山城 利哉	6	153	70	H18.5.19	男
中堅	外園 海晴	5	150	68	H19.6.9	男	中堅	仲本 煌志朗	5	135	45	H20.1.30	男
次鋒	岡元 遙樺	5	140	40	H19.6.20	女	次鋒	徳村 大輝	4	145	52	H20.5.19	男
先鋒	河野 伊吹	4	147	68	H20.6.12	男	先鋒	新垣 怜王	4	133	51	H20.12.2	男

第27回日整全国少年柔道



大会トーナメント表



文部科学大臣杯争奪

第8回日整全国少年柔道形競技会実施要項

- 1.日 時** 平成30年10月7日(日) 午前7時30分開場
午前8時30分開会
- 2.会 場** 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場(7階)
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨** 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 4.主 催** 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援** スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、
公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛** 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、
一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、日本柔道整復師協同組合
- 7.参加資格** 各地区(柔道ブロック)より予選を経て、計30チーム出場。
(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)

地 区	都道府県	出場チーム数
北 海 道	北海道	2
東 北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	3
北 関 東	栃木・群馬	2
中 関 東	茨城・埼玉・山梨	2
南 関 東	千葉・神奈川	2
東 京	東京	2
北信越東部	新潟・長野	1
北信越西部	富山・石川・福井	2
東 海 東 部	静岡・愛知	3
東 海 西 部	三重・岐阜	
近 畿	滋賀・京都・奈良・和歌山・兵庫	3
大 阪	大阪	3
中 国	岡山・鳥取・島根・広島・山口	1
四 国	香川・愛媛・徳島・高知	1
九 州	福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	3

※同一都道府県複数チーム出場の場合のチーム名の例：大阪A、大阪B、大阪C

- 8.選手団 (1)構成 監督 1名 (日整会員に限らない) 選手 2名
 (2)選手選考方法 各地区で選出する。
 (3)選手内容 小学生(4年生以上)
 (4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
 (5)選手交代は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
 試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。

9.競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ) 計9本

- 10.競技方法 (1)「講道館柔道形競技規定(平成25年4月1日施行)」により行う。
 ただし、予選は下記のとおり行う。

- ①出場チームをA・B・C・Dの4ブロックに分ける。
- ②各ブロック上位1チーム(計4チーム)が決勝進出。
- ③予選の審査員は各2名。
- ④予選の得点は決勝に継承しない。

(2)その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。
 監督会議は大会当日行う。

11.会 議
12.表 彰

- (1)優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
- (2)優勝・準優勝・第三位、第四位を表彰する。
- (3)出場チーム全員に参加賞を授与する。
- (4)入賞1チーム(原則、優勝チーム)は次年度5月5日開催の全国少年柔道大会において、形を演武する。(選手団の交通費および傷害保険は日整負担とする。)

13.審 査 員
14.申 し 込 み

審査員は、講道館指導部に依頼する。

- (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
- (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
- (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(競技会の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
- (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(18.集合写真 参照)
- (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。(申込書はエクセルファイル、原本どちらも必要)

※申込書Excelファイルのデータ提出:jigy@shadan-nissei.or.jp(日本柔道整復師会 事業部宛)

15.交 通 費

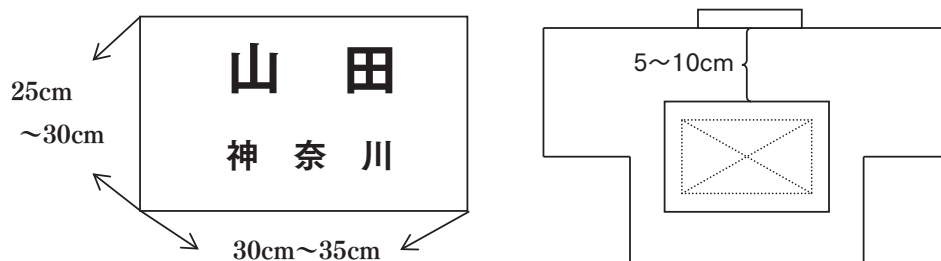
選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

16.宿 泊

- (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
- (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

17.ゼ ッ ケ ン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。

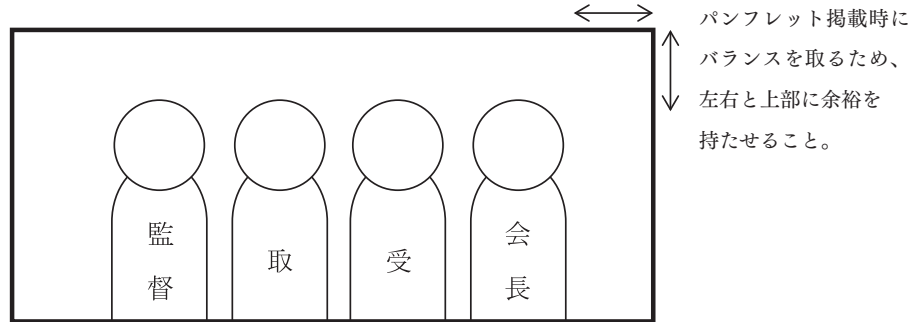


※南関東地区の神奈川県チームの場合

- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦25～30cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

18.集合写真

申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長の順。
- (3)立位、胸から上を撮影。
- (4)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

19.特記事項

- (1)本大会では「脳震盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。

なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出のこと。

- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20.その他

- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)競技会当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在 schools 校長等の承認および許可が必要なところもあるので、遺漏のないようにすること。
参加申込用紙に記載された個人情報、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者)としての鉄道賃の額を支給する。

21.個人情報、肖像権の取り扱いについて

- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

第8回日整全国少年柔道形競技会 競技順 予 選

Aブロック 第1試合場

順序	チーム	得点
1	千葉県	
2	静岡県	
3	愛知県	
4	鹿児島県	
5	神奈川県	
6	和歌山県	
7	群馬県	

Bブロック 第2試合場

順序	チーム	得点
1	東京都 B	
2	栃木県	
3	長野県	
4	岡山県	
5	香川県	
6	滋賀県	
7	兵庫県	

Cブロック 第3試合場

順序	チーム	得点
1	石川県	
2	宮崎県	
3	山梨県	
4	東京都 A	
5	富山県	
6	北海道 B	
7	福島県	

Dブロック 第4試合場

順序	チーム	得点
1	青森県	
2	岐阜県	
3	茨城県	
4	秋田県	
5	大阪府	
6	北海道 A	
7	大分県	









決 勝

第1試合場

順序	チーム	得点
1		
2		
3		
4		

第8回日整全国少年柔道形競技会 出場者一覧

北海道 A						北海道 B					
											
監督 工藤 重孝						監督 谷川 広幸					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	川村 颯太	5	H20.2.10	男	取受	阿部 悠生	6	H18.12.21	男		
	長谷川 讓希	6	H18.5.28	男	取受	白尾 遥奈	6	H18.5.25	女		
青森県						秋田県					
											
監督 高谷 明						監督 堀 昭					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	高谷 駿	6	H18.8.3	男	取受	須賀 彩芭	6	H18.9.18	女		
	岩倉 健介	6	H18.6.20	男	取受	大原 慶樹	6	H19.3.18	男		
福島県						茨城県					
											
監督 佐藤 昭彦						監督 倉持 秀彦					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	鈴木 壮真	6	H19.3.16	男	取受	香山 大翔	6	H18.4.24	男		
	松本 峻	6	H18.9.15	男	取受	金井島 志織	6	H18.8.28	女		
栃木県						群馬県					
											
監督 熊倉 敏行						監督 渡辺 良行					
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		
取受	関根 海冬	6	H19.2.23	男	取受	朝倉 勇亜	6	H18.9.25	男		
	成田 悠人	6	H19.2.1	男	取受	高橋 桜汰	6	H18.4.5	男		

千葉県						神奈川県								
														
監督 石井 正明						監督 濱名 智男								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	岩瀬 駿佑	5	H19.8.31	男	取受	井上 悠馬	6	H18.7.12	男	取受	菅野 和人	6	H18.6.1	男
	荻野 美紅	5	H19.8.12	女										
山梨県						東京都A								
														
監督 渡邊 洋平						監督 向井 幹博								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	岡 龍之介	6	H18.10.5	男	取受	藤原 美風	6	H18.7.14	女	取受	守田 優凜花	5	H19.4.18	女
	宮野 泰希	6	H18.7.3	男										
東京都B						長野県								
														
監督 木目沢 哲哉						監督 尾崎 準								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	鈴木 寿析	6	H18.5.18	男	取受	内山 樹	6	H18.10.2	女	取受	柳橋 さよ	6	H18.4.4	女
	志田 友輝	5	H19.11.15	男										
富山県						石川県								
														
監督 林 孝宏						監督 坂田 和也								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	林 怜佳	6	H18.6.10	女	取受	坂井 梧人	6	H18.5.8	男	取受	倉又 權	6	H19.3.15	男
	藤井 美聡	6	H19.2.19	女										

静岡県						愛知県								
														
監督 渡邊 正人						監督 森 正仁								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	木下 穂花	5	H19.10.16	女	取受	相川 源	4	H20.6.13	男	取受	相川 源	4	H20.6.13	男
	袴田 陽和	6	H18.10.22	男		牧園 翔大	4	H20.11.18	男		牧園 翔大	4	H20.11.18	男
岐阜県						滋賀県								
														
監督 中山 智史						監督 浅見 玄知								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	高橋 諒真	6	H18.12.1	男	取受	井上 愛翔	5	H19.7.27	女	取受	井上 愛翔	5	H19.7.27	女
	岩崎 穂乃香	6	H18.10.31	女		岡 みさと	5	H20.2.28	女		岡 みさと	5	H20.2.28	女
和歌山県						兵庫県								
														
監督 尾崎 行雄						監督 巖 俊樹								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	尾崎 嗣隆	6	H18.6.8	男	取受	山口 天晴	6	H18.4.12	男	取受	山口 天晴	6	H18.4.12	男
	砂子 陽輝	6	H19.2.1	男		山内 煌	5	H19.5.3	男		山内 煌	5	H19.5.3	男
大阪府						岡山県								
														
監督 有川 勇貴						監督 藤原 靖真								
	氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別		氏名	学年	生年月日	性別
取受	東口 心彩	6	H18.5.20	女	取受	小池 咲愛	6	H18.4.7	女	取受	小池 咲愛	6	H18.4.7	女
	佐藤 美咲	6	H18.9.1	女		伊地知 愛	6	H18.6.23	女		伊地知 愛	6	H18.6.23	女

香 川 県						大 分 県								
														
監 督 河 邊 法 隆						監 督 安 東 鉄 男								
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	大 西 涼 雅	6	H18.8.5	男	取	川 野 星 空	6	H18.12.13	女	取	西 水 海 喜	6	H18.4.22	男
受	大 西 琉 雅	6	H18.8.5	男	受	西 水 海 喜	6	H18.4.22	男					
宮 崎 県						鹿 児 島 県								
														
監 督 見 原 道 生						監 督 鮫 島 芳 美								
	氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別		氏 名	学年	生年月日	性別
取	日 高 愛 理	5	H20.1.9	女	取	富 永 聖 也	6	H18.7.9	男	取	山 下 陽 音	6	H18.10.18	男
受	川 越 匡 人	5	H19.8.22	男	受	山 下 陽 音	6	H18.10.18	男					

厚生労働大臣旗争奪

第42回日整全国柔道大会実施要項

- 1.日 時** 平成30年10月7日(日) 午前7時30分開場
午後0時20分開会
- 2.会 場** 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30
講道館 大道場(7階)、学校道場・国際部道場(6階)
電 話 03-3818-4171
- 3.趣 旨** 柔道整復師の人格の陶冶と資質の向上をはかり、国民医療の発展に尽くし、併せて地域柔道の普及発展と国民の体育増進に寄与することを目的とする。
- 4.主 催** 公益社団法人日本柔道整復師会
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
電 話 03-3821-3511 F A X 03-3822-2475
<http://www.shadan-nissei.or.jp/>
- 5.後 援** 厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社
- 6.協 賛** 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師国民年金基金、日本柔道整復師協同組合
- 7.主 管** 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会
- 8.参加資格** (1)柔道ブロックより、選出された参段以上の選手であること。
ただし20代はその限りではない。
(2)その年の6月30日現在で日整会員であること。
(3)優勝チームは、次年度に2チーム出場させることができる。
(4)監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。
- 9.選 手 団** (1)構 成 監督 1名 選手 5名
(2)選手選考方法 自由とする。
(3)選手内容 大将 50歳以上 副将 40歳代 中堅 30歳代
次鋒 30歳代 先鋒 20歳代
(4)選手年齢は試合当日の満年齢をもって決める。
(5)配列は生年月日順とするが、同一の場合は軽量より配列のこと。
当該年代の選手には上位年代の選手を当てることができる。
(6)補欠は認めない。
(7)選手の変更は開会式前までに監督が選手係に申し出ることにより認める。
ただし、同一年代の者、または上位年代の者をもって補充する。
なお、試合開始後の変更は、負傷者が出た場合でも認めない。
- 10.試 合** (1)団体トーナメント方式とする。
(2)「柔道整復師柔道試合審判規定」による。
(3)試合時間は3分間とする。
(4)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。
内容も同じ場合は、任意選手による代表戦(3分間、ゴールデンスコアの方式をとらない)を1回行い必ず勝敗を決する。
(5)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・

- 椅子・掲示版等に触れた場合は、「マテ」をかけるものとする。
- (6)試合場は32畳(赤畳の中)とする。
- (7)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。
- (8)準々決勝～決勝戦は7階大道場にて行う。

11.審判員

36名 Bライセンス以上
柔道ブロックより各1名とし、残りは大会本部にて選出する。

12.会議

審判員、監督会議は大会当日行う。

13.表彰

- (1)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰する。
- (2)優秀選手5名を表彰する。
- (3)出場証を授与する。
- (4)日整全国柔道大会功勞表彰(日整全国柔道大会、日整全国少年柔道大会、日整全国少年柔道形競技会に、審判、監督、選手または形演武者として、通算5回出場した会員)
- (5)日整全国柔道大会特別功勞表彰(日整全国柔道大会に、選手として、通算10回、15回、20回(以後、5回ごと)出場した者)
- (6)(4)及び(5)に係る出場通算基準は、前回大会までとする。

14.申し込み

- (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
- (2)参加選手は医師の健康証明書を申し込み時に必ず提出のこと。
- (3)申し込み締切日は8月末日必着とする。

15.交通費

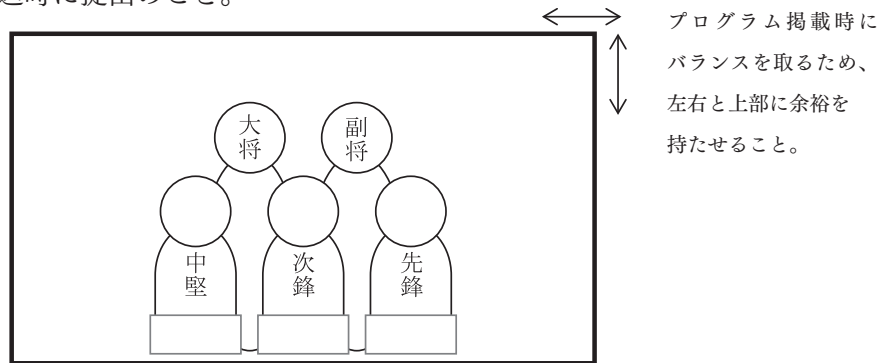
選手団の交通費は主催者の負担とする。

16.宿泊

- (1)宿泊費は各柔道ブロックの負担とする。
- (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。

17.集合写真

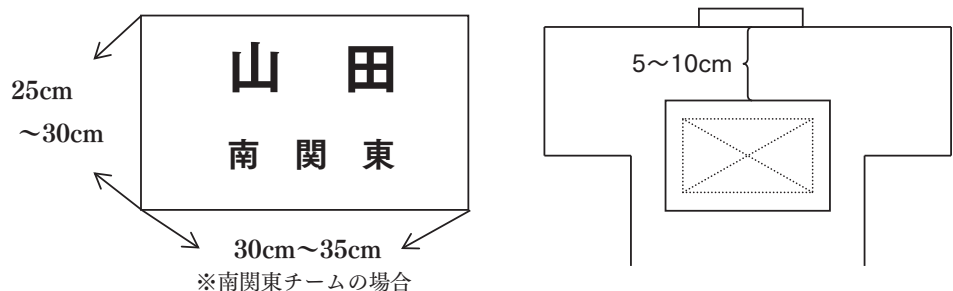
申込時に提出のこと。



- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位：大将、副将、
前列正座：中堅、次鋒、先鋒の順。(膝から上を撮影)
- (3)3 MB以上のJPGデータで提出のこと。

18.ゼッケン

出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦25～30cm、横30～35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の柔道ブロック名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5～10cm、対角線にも強い糸で縫い付けること。

19.特記事項

- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
- (2)皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

20.その他







- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること(写でも可)。
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
参加申込用紙に記載された個人情報、参加申込用紙の提出により、下記取り扱いについての承諾をしたものとする。
- (5)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者)としての鉄道賃の額を支給する。




21.個人情報、肖像権の取り扱いについて

- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

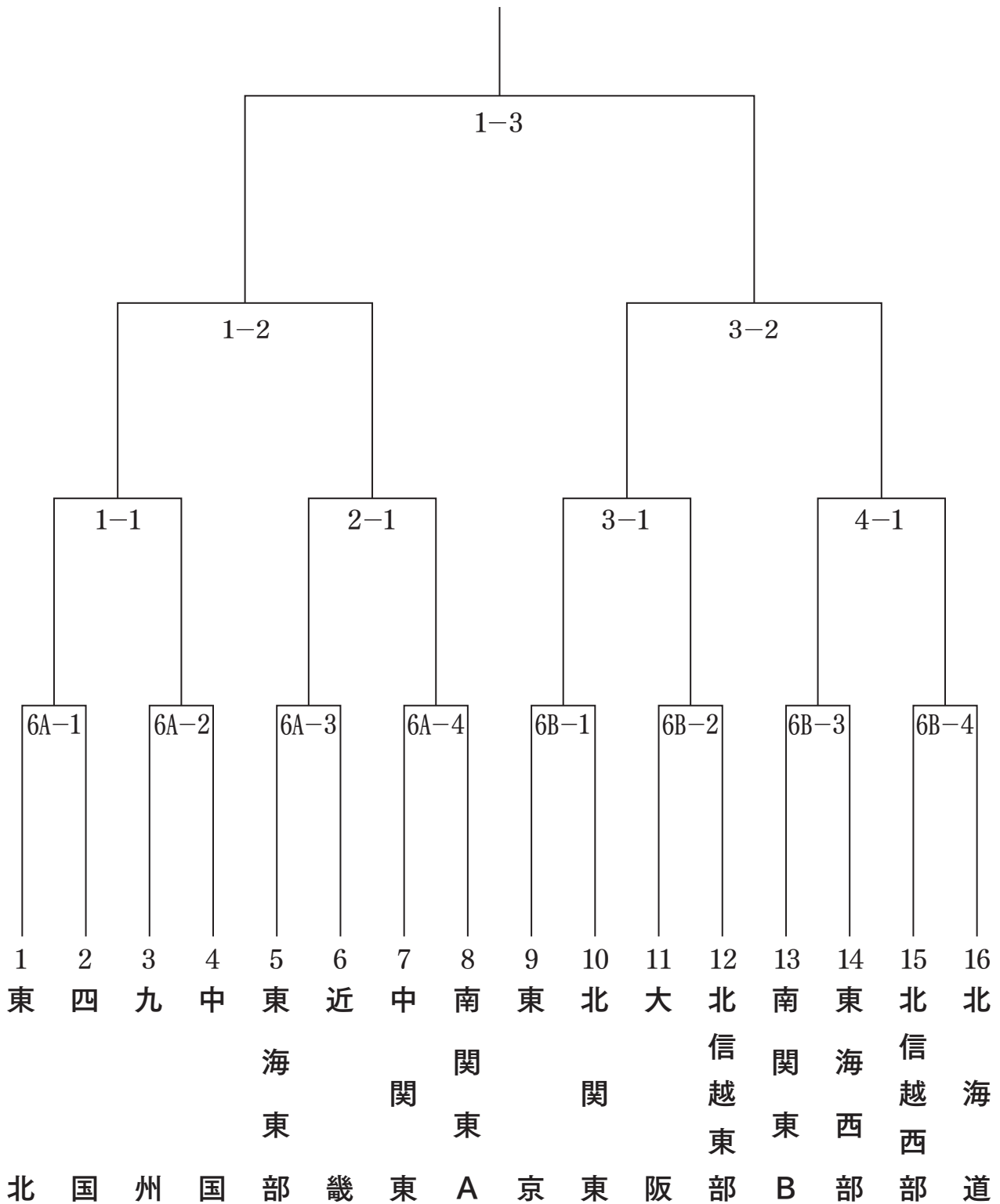
第42回日整全国柔道大会 出場者一覧

北海道						東 北					
											
監 督 7段 室 田 晴 康						監 督 3段 佐 藤 幸					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	5段	和 久 朋 行	180	110	50才	大将	6段	渡 部 康 光	185	95	56才
副将	5段	佐 藤 裕 美	187	115	43才	副将	4段	飯 野 勝 幸	185	117	47才
中堅	4段	西 尾 義 裕	173	75	34才	中堅	4段	松 田 幸 泰	176	145	34才
次鋒	5段	葉名尻 亘	173	73	33才	次鋒	3段	佐々木 宏 輔	172	110	32才
先鋒	4段	阿久津 悟	170	100	30才	先鋒	4段	牧 野 貴 彦	180	130	31才
北関東						中関東					
											
監 督 7段 木 暮 昌 利						監 督 6段 松 岡 峰 夫					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	6段	嶋 村 和 彦	179	98	50才	大将	7段	高 橋 洋 一	178	94	57才
副将	5段	根 岸 誉 和	171	95	41才	副将	6段	登 本 茂 芳	177	85	44才
中堅	5段	菅 野 真 貴	182	110	39才	中堅	5段	新 井 伸 章	181	97	41才
次鋒	4段	倉 井 康 雄	178	93	35才	次鋒	3段	渡 辺 昇 平 太	178	105	33才
先鋒	4段	刈 屋 遵	178	83	35才	先鋒	3段	仁 平 悠	179	103	24才
南関東A						南関東B					
											
監 督 7段 吉 田 正 治						監 督 8段 小 川 高 巧					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	7段	宮 本 隆 弘	177	90	53才	大将	7段	徳 留 義 見	172	72	59才
副将	5段	根 岸 清 道	166	98	45才	副将	4段	森 不二夫	167	72	47才
中堅	6段	岡 本 雅 信	184	95	44才	中堅	5段	奥 川 賢 一	168	90	43才
次鋒	3段	渡 邊 公 悟	190	120	36才	次鋒	5段	渡 邊 健 司	178	80	43才
先鋒	4段	横 尾 大 悟	177	86	31才	先鋒	3段	山 本 秀 太	183	100	32才

東京						北信越東部					
											
監督 6段 別所道記						監督 5段 今井達栄					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令
大将	5段	斉藤文教	174	85	56才	大将	5段	松村直行	172	80	51才
副将	5段	針谷泰介	178	88	41才	副将	6段	牛木幹人	172	89	41才
中堅	5段	杉本秀人	174	100	40才	中堅	6段	岩下貴士	176	110	39才
次鋒	5段	紺野直能	173	72	36才	次鋒	5段	村山洸介	166	67	36才
先鋒	3段	白川竜平	167	95	31才	先鋒	4段	土屋樹	172	75	31才
北信越西部						東海東部					
											
監督 5段 西川典孝						監督 5段 岩澤勇治					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令
大将	7段	北浦健司	178	82	55才	大将	5段	岩澤勇治	173	108	50才
副将	6段	小倉弘行	183	100	49才	副将	4段	吉田卓実	186	85	42才
中堅	5段	田中寿人	175	90	39才	中堅	4段	一瀬克紘	168	87	34才
次鋒	5段	山崎昌司	177	110	36才	次鋒	3段	浅井友哉	187	108	33才
先鋒	4段	窪田和樹	182	90	29才	先鋒	4段	下山徳	163	73	29才
東海西部						近畿					
											
監督 6段 古市博己						監督 4段 西岡正人					
	段位	氏名	身長	体重	年令		段位	氏名	身長	体重	年令
大将	5段	日下部正樹	173	75	52才	大将	5段	木村友慈	175	103	55才
副将	5段	川崎洋平	173	90	40才	副将	6段	湊谷知幹	179	120	46才
中堅	3段	札堂勇	174	85	37才	中堅	5段	真下盛吉	168	73	39才
次鋒	4段	柘植大輔	177	79	36才	次鋒	5段	磯田和伸	168	82	36才
先鋒	3段	西口健太郎	165	66	31才	先鋒	3段	ガンバトル・フデムフ	173	85	31才

大 阪						中 国					
											
監 督 7段 玉 山 晋 治						監 督 7段 富 岡 周 三					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	6段	小 池 正 人	176	92	50才	大将	7段	藤 田 哲 朗	165	85	63才
副将	5段	平 田 和 義	176	100	47才	副将	5段	木 下 正 規	168	78	44才
中堅	6段	桂 剛	178	93	46才	中堅	3段	田 中 栄 一	172	75	37才
次鋒	4段	樋 口 真 臣	174	100	40才	次鋒	4段	山 口 剛 志	173	95	32才
先鋒	3段	吉 道 司	170	95	32才	先鋒	4段	富 岡 享 也	175	92	32才
四 国						九 州					
											
監 督 8段 松 本 裕 司						監 督 6段 重 松 哲 夫					
	段位	氏 名	身長	体重	年令		段位	氏 名	身長	体重	年令
大将	7段	茂 木 春 喜	173	83	64才	大将	3段	西 村 英 樹	165	65	50才
副将	5段	福 井 宏 治	178	95	45才	副将	6段	檜 山 尚 浩	183	110	49才
中堅	3段	山 口 大 悟	170	76	36才	中堅	5段	馬 場 健 太 郎	162	80	39才
次鋒	3段	山 口 真 吾	163	64	34才	次鋒	4段	松 田 純	174	90	35才
先鋒	3段	石 川 壮 一	175	92	32才	先鋒	3段	大 隈 智 史	175	129	33才

第42回日整全国柔道大会 トーナメント表



※1回戦は、6階学校道場（1-8チーム）・6階国際部道場（9-16チーム）で実施
 ※準々決勝～決勝は、7階大道場で実施

形の演武

固の形 (取) 5段 中山 智史(岐阜県)

(受) 5段 林 聖治(岐阜県)

柔の形 (取) 4段 石田 桃子(愛知県)

(受) 3段 石田 真理子(愛知県)

平成30年度 日整全国柔道大会功労表彰者氏名一覧

(敬称略・順不同)

特別功労者表彰(20回)

薄井 敏朗(千葉県)

特別功労者表彰(15回)

桂 剛(大阪府) 平田 和義(大阪府)

特別功労者表彰(10回)

新井 伸章(埼玉県) 登本 茂芳(埼玉県) 坂本 周作(神奈川県)
斉藤 公志郎(長野県) 湊谷 知幹(京都府) 古味 直憲(高知県)

功労者表彰(5回)

有櫛 裕樹(北海道) 木村 清徳(宮城県) 野田 康二(宮城県)
松田 幸泰(秋田県) 高橋 喜久雄(山形県) 眞中 進(茨城県)
倉井 康雄(栃木県) 荻野 和重(埼玉県) 村田 四郎(埼玉県)
室田 次朗(神奈川県) 渡辺 直也(山梨県) 内山 貴之(長野県)
佐々木 西盛(福井県) 佐藤 泰史(静岡県) 渡邊 正人(静岡県)
森 正仁(愛知県) 羽田野 剛(愛知県) 川崎 洋平(三重県)
日下部 正樹(岐阜県) 渡邊 勇次(岐阜県) 久西 睦人(滋賀県)
杉尾 裕司(滋賀県) ガンバトル・フデムソフ(京都府) 井上 彰二(京都府)
大西 辰博(京都府) 梶谷 登(奈良県) 磯田 和伸(兵庫県)
伊藤 和仁(大阪府) 田村 修(広島県) 若月 宏之(山口県)
山口 剛志(山口県) 河邊 法隆(香川県) 大平 篤(香川県)
音泉 秀樹(香川県) 沖 秀和(愛媛県) 魚崎 陽一郎(愛媛県)
亀岡 英仁(愛媛県) 堀 敏夫(徳島県) 永竿 茂男(大分県)
今村 昭紀(大分県) 古澤 均(佐賀県) 兵動 信博(佐賀県)
清崎 威朗(熊本県) 林 岩宏(鹿児島県)

(平成30年3月現在)

平成30年 全国柔道整復師高段者大会要項

- 1.日 時 平成30年10月7日(日) 午前9時30分 開始
- 2.会 場 講道館
〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16の30
- 3.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会
- 4.後 援 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、産経新聞社
- 5.協 賛 日本柔道整復師協同組合
- 6.参加資格 下記(1)から(3)いずれも満たす者
(1)公益社団法人日本柔道整復師会会員または柔道整復師
(2)平成30年度全日本柔道連盟に登録している者
(3)5段以上(女子は3段以上)の段別試合とする
- 7.試合方法 個人試合
- 8.審判規定 (1)「柔道整復師柔道試合審判規定」による
(2)試合時間は3分(ゴールデンスコア方式をとらない)
(3)試合場は32畳(赤畳の中)とする
(4)選手の体が床・机・椅子・掲示版等に触れそうな場合は「待て」をかけるものとする
(5)一人1試合(出場者が奇数となった場合等、主催者(事業部)の判断で例外的な対応をとる場合あり)
- 9.申込方法 (1)所定の参加申込書(エクセルファイル)により、所属の都道府県柔道整復師会経由で日本柔道整復師会あてメール(日整事業部:jigyo@shadan-nissei.or.jp)で申し込むこと(押印済みの原本は日整あて郵送のこと)
(2)日本柔道整復師会会員外の柔道整復師は、最寄の都道府県柔道整復師会とおして申し込みをすること
(3)申込締切は平成30年8月31日(金) 午後5時
(4)日整全国柔道大会出場選手も申込可
(5)申込者多数となり大会運営上可能な範囲を超えた場合は、事前の予告なく、主催者(事業部)の判断で、申込受付を締め切る場合あり
- 10.表彰 今大会優秀者
- 11.組合せ 年齢などを考慮して主催者(事業部)がこれを行う
- 12.その他 (1)交通費、宿泊費は、出場者負担とする
(2)出場者の傷害保険は主催者負担とする
(3)試合当日は健康保険証を持参すること(写し可)
(4)負傷した者は直ちに救護係に報告し、大会顧問医の診察を受け、報告書を提出すること
(5)大会当日負傷して、やむを得ず病院等に搬送された場合、初診時費用は主催者負担とする。ただし、この報告書の提出なき者は、全額自己負担とする。大会終了後は受け付けない
(6)やむを得ず、出場者が欠席することとなった場合は、大会開始までに所属の都道府県柔道整復師会又は本人が選手係に届出ること
(7)試合時間に遅れた者は出場できないので注意のこと

平成30年 全国柔道整復師高段者大会 組合せ

6階 国際部道場

五段の部

外園 良輔(千葉県)	—	葉名尻 亘(北海道)
磯田 和伸(兵庫県)	—	馬場 健太郎(熊本県)
山崎 昌司(富山県)	—	根岸 誉和(群馬県)
真下 盛吉(滋賀県)	—	木下 正規(山口県)
菅野 真貴(群馬県)	—	吉田 剛章(愛知県)
川崎 洋平(三重県)	—	北富 敬之(福岡県)
黒氏 憲(愛知県)	—	上田 乃弘(埼玉県)
高木 啓光(群馬県)	—	木村 友慈(奈良県)
平田 和義(大阪府)	—	上本 英彦(東京都)
西口 寿士(大阪府)	—	青沼 守(東京都)
仙洞田 津義(岐阜県)	—	加藤 勇雄(愛知県)
水谷 澄夫(三重県)	—	桑名 和行(新潟県)

6階 学校道場

六段の部

牛木 幹人(新潟県)	—	河原 龍秀(愛知県)
田島 隆行(群馬県)	—	今野 雅信(愛知県)
大角 康之(京都府)	—	竹上 勝(愛知県)
桂 剛(大阪府)	—	嶋村 和彦(群馬県)
原 泰之(群馬県)	—	石津 佳和(奈良県)
岡島 順(京都府)	—	大塚 俊彦(埼玉県)
河西 秀明(静岡県)	—	佐藤 公男(埼玉県)

七段の部

神田 雅春(富山県)	—	白井 康二(静岡県)
今野 伸俊(静岡県)	—	奈須 開生(宮崎県)
高橋 清次(宮城県)	—	平野 相徳(和歌山県)

八段の部

倉井 洋治(栃木県)	—	藤田 利雄(富山県)
------------	---	------------

日整全国少年柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会場	優 勝	準 優 勝	第 3 位	第 3 位
第1回	H. 4.10. 4 講道館	東 北	東 海 西 部	近 畿	中 関 東
第2回	H. 5.10. 3 講道館	近 畿	大 阪	北 海 道	北 信 越 西 部
第3回	H. 6.10. 2 講道館	北 信 越 西 部	中 関 東	大 阪	東 京 A
第4回	H. 7.10.15 講道館	大 阪	北 信 越 西 部	北 海 道	北 信 越 東 部
第5回	H. 8.10. 6 講道館	北 信 越 西 部	北 海 道	南 関 東	九 州
第6回	H. 9.10.12 講道館	羽島柔道少年団 (岐阜県)	三国町柔道教室 (福井県)	岡山錬成会 (岡山県)	北富士柔道スポーツ少年団 (山梨県)
第7回	H.10.10.11 講道館	東福岡柔道教室 (福岡県)	羽島柔道少年団 (岐阜県)	相武館吉田道場 (神奈川県)	共栄塾中田道場 (富山県)
第8回	H.11.10.11 講道館	黒崎町柔道連盟 (新潟県)	一道館田代道場 (東京 A)	東福岡道場教室 (福岡県)	大石道場 (愛知県)
第9回	H.12.10. 9 講道館	五條五大館道場 (奈良県)	朝飛道場 (神奈川県)	正導館米田道場 (大阪府)	黒崎町柔道連盟 (新潟県)
第10回	H.13.10. 8 講道館	愛 知 県	北 海 道	三 重 県	奈 良 県
第11回	H.14.10.14 講道館	福 岡 県	長 野 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第12回	H.15.10.13 講道館	岐 阜 県	愛 知 県	兵 庫 県	和 歌 山 県
第13回	H.16.10.11 講道館	愛 知 県	奈 良 県	熊 本 県	宮 崎 県
第14回	H.17.10.10 講道館	兵 庫 県	広 島 県	神 奈 川 県	千 葉 県
第15回	H.18.10. 9 講道館	奈 良 県	福 井 県	兵 庫 県	徳 島 県
第16回	H.19.10. 8 講道館	宮 崎 県	大 阪 府	広 島 県	福 岡 県
第17回	H.20.10.13 講道館	神 奈 川 県	北 海 道	兵 庫 県	青 森 県
第18回	H.21.10.12 講道館	兵 庫 県	愛 知 県	神 奈 川 県	広 島 県
第19回	H.22.10.11 講道館	神 奈 川 県	奈 良 県	東 京 A	徳 島 県
第20回	H.23.10.10 講道館	神 奈 川 県	茨 城 県	三 重 県	東 京 A
第21回	H.24.10. 8 講道館	茨 城 県	神 奈 川 県	京 都 府	大 阪 府
第22回	H.25.10.14 講道館	茨 城 県	愛 知 県	岐 阜 県	富 山 県
第23回	H.26.10.13 講道館	青 森 県	山 口 県	広 島 県	愛 知 県
第24回	H.27.10.12 講道館	千 葉 県	広 島 県	神 奈 川 県	兵 庫 県
第25回	H.28.10. 9 講道館	千 葉 県	茨 城 県	東 京 A	大 阪 府
第26回	H.29.10. 8 講道館	愛 知 県	岐 阜 県	静 岡 県	熊 本 県
第27回	H.30.10. 7 講道館				

日整全国柔道大会 栄光の記録

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第1回	S.30.2.20 講道館	(青年の部)			/
		関本 進(茨 城)	古関光正(宮 城)	川口良男(神奈川)	
		(壮年前期の部)			
		高嶋道夫(富 山)	伊勢茂一(兵 庫)	二瓶英雄(北海道)	
		(壮年後期の部)			
		田代文衛(愛 知)	萩原広雄(兵 庫)	本部正雄(東 京)	
第2回	S.53.10.28 講道館	南 関 東	北信越西部	四 国	北 関 東
第3回	S.54.9.1 京都旧武徳殿	北信越西部	東 北	南 関 東	東海西部
第4回	S.55.8.30 講道館	東海東部	東 北	北信越西部	西 東 京
第5回	S.56.10.24 横浜文化体育館	九 州	大 阪	南 関 東	北 関 東
第6回	S.57.9.18 愛知県スポーツ会館	東 京	九 州	東 北	東海東部
第7回	S.58.11.5 神戸市立中央体育館	東 北	東 京	北信越西部	九 州
第8回	S.59.10.27 講道館	東 北	東 京	北 関 東	東海東部
第9回	S.60.10.26 新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東 北	北 海 道	南 関 東	東 京
第10回	S.61.10.25 千葉県武道館	東 北	東 京	北 関 東	東海東部
第11回	S.62.10.24 大阪市立修道館	東海東部	東 京	東 北	九 州
第12回	S.63.10.22 宮城県武道館	東海東部	東 京	北信越西部	大 阪
第13回	H.元.10.28 京都市武道センター	近 畿	東 京	東海東部	東 北
第14回	H.2.10.27 埼玉県立武道館	東海東部	南 関 東	中 関 東	東海西部
第15回	H.3.10.26 岡山県立武道館	東海東部	北信越西部	近 畿	東 北
(通算16回) 第1回	H.4.10.4 講道館	北 海 道	東 北	九 州	/
(通算17回) 第2回	H.5.10.3 講道館	東 北	東海東部	東 京	/
(通算18回) 第3回	H.6.10.2 講道館	東海東部	北 海 道	東 北	/
第19回	H.7.10.15 講道館	東海東部	東 京	九 州	北 海 道
第20回	H.8.10.6 講道館	東海東部	東 京	南 関 東	九 州
第21回	H.9.10.12 講道館	東 京	南 関 東	東海東部	北信越西部
第22回	H.10.10.11 講道館	東 京	北信越西部	北 関 東	南 関 東
第23回	H.11.10.11 講道館	東 京	東海東部	北信越西部	東 北
第24回	H.12.10.9 講道館	東 京	北信越西部	中 関 東	北信越東部
第25回	H.13.10.8 講道館	東 京	中 関 東	近 畿	北 関 東
第26回	H.14.10.14 講道館	東 京	東海東部	大 阪	九 州
第27回	H.15.10.13 講道館	大 阪	中 関 東	中 国	九 州
第28回	H.16.10.11 講道館	北信越西部	九 州	東 北	北 関 東

回	年月日／会 場	優 勝	準優勝	第三位	第三位
第29回	H.17.10.10 講 道 館	九 州	中 国	北信越西部B	北信越西部A
第30回	H.18.10.9 講 道 館	大 阪	東 京	北信越西部	九 州 A
第31回	H.19.10.8 講 道 館	東 京	北信越東部	大 阪 A	中 国
第32回	H.20.10.13 講 道 館	東 京 A	九 州	大 阪	北信越西部
第33回	H.21.10.12 講 道 館	東 京 A	南 関 東	北信越西部	東 京 B
第34回	H.22.10.11 講 道 館	北信越西部	東 京 A	北信越東部	南 関 東
第35回	H.23.10.10 講 道 館	東 京	北信越西部A	東 海 東 部	大 阪
第36回	H.24.10.8 講 道 館	北信越西部	東 海 東 部	東 京 A	東 京 B
第37回	H.25.10.14 講 道 館	近 畿	東 京	北信越西部B	北信越西部A
第38回	H.26.10.13 講 道 館	南 関 東	北信越西部	中 関 東	北 海 道
第39回	H.27.10.12 講 道 館	東 京	近 畿	北信越西部	南 関 東 B
第40回	H.28.10.9 講 道 館	南 関 東	北信越西部	北 関 東	中 関 東
第41回	H.29.10.8 講 道 館	南 関 東 B	近 畿	東 海 東 部	九 州
第42回	H.30.10.7 講 道 館				

日整全国少年柔道形競技会 栄光の記録

回	年月日／会 場	第1位	第2位	第3位	第4位
第1回	H.23.10.10 講 道 館	宮 崎 県	神 奈 川 県	東 京 都	岡 山 県
第2回	H.24.10.8 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	三 重 県	岡 山 県
第3回	H.25.10.14 講 道 館	東 京 都	岡 山 県	福 井 県	三 重 県
第4回	H.26.10.13 講 道 館	東 京 A	青 森 A	兵 庫 県	岐 阜 県
第5回	H.27.10.12 講 道 館	愛 知 県	香 川 県	北 海 道 A	静 岡 県
第6回	H.28.10.9 講 道 館	岐 阜 県	愛 知 県	神 奈 川 県	大 阪 府
第7回	H.29.10.8 講 道 館	青 森 県	北 海 道 A	岡 山 県	三 重 県
第8回	H.30.10.7 講 道 館				

日整全国柔道大会「形」演武者

(敬称略・順不同)

回	年月日	会場	演 技 者		所 属
第1回	S.30.2.20	講道館	(投の形)	(取) 葛谷 正雄 (受) 高野 甚平	(東京都)
			(偽我流表形)	(捕) 伊東 清治 (受) 関口 敏雄	(東京都)
			(無想流之形)	井上清三郎 谷本 一一	(香川県)
			(香取神道流居合術)		杉野 嘉男 (神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形)		佐藤昇一郎 (東京都)
			(警視流拳法之形)	(捕) 東城福三郎 (受) 鈴木 鏢	(東京都)
			(真蔭流柔術之形)	(捕) 三上賢治郎 (受) 瀧沢常三郎	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)	(捕) 関根 源内 (受) 関根 英男	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)		(捕) 宮本 半蔵 (東京都)
					(受) 岩佐 之 (宮城県)
第2回	S.53.10.28	講道館	(極の形)	(取) 前田 武郷 (受) 仙波 忠雄	(東京都)
			(古式の形)	(取) 黒須 春次 (受) 藤田 政信	(東京都)
第3回	S.54.9.1	京都旧武徳殿	(投の形)	(取) 六段 大槻 榊美 (受) 五段 三宅 博道	(京都府)
			(古式の形)	(取) 八段 中村治一郎 (受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第4回	S.55.8.30	講道館	(投の形)	(取) 六段 六郷 浩庸 (受) 五段 岩崎 律義	(愛知県)
			(極の形)	(取) 八段 渡辺利一郎 (受) 五段 鈴木 健一	(神奈川県)
第5回	S.56.10.24	横浜文化体育館	(投の形)	(取) 四段 林 紀博 (受) 四段 山下三樹夫	(北海道)
			(古式の形)	(取) 八段 島谷 一美 (受) 六段 鈴木 荘士	(宮城県)
第6回	S.57.9.18	愛知県スポーツ会館	(投の形)	(取) 七段 加藤 亨 (受) 七段 武原 利雄	(大分県)
			(古式の形)	(取) 八段 小島 吉雄 (受) 六段 稲木 博	(福井県)
第7回	S.58.11.5	神戸市立中央体育館	(投の形)	(取) 五段 湯浅 光範 (受) 五段 石岡 順三	(広島県)
			(古式の形)	(取) 八段 湊 庄市 (受) 八段 原田 岩雄	(徳島県)
第8回	S.59.10.27	講道館	(極の形)	(取) 六段 高木 志行 (受) 六段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(古式の形)	(取) 八段 伊藤 秋夫 (受) 八段 三浦 六郎	(東京都)
第9回	S.60.10.26	新潟市鳥谷野総合体育館武道場	(投の形)	(取) 五段 伊東 祐男 (受) 五段 霜鳥 芳男	(新潟県)
			(古式の形)	(取) 七段 勝山 清一 (受) 八段 久保 照夫	(富山県)
第10回	S.61.10.25	千葉武道館	(投の形)	(取) 八段 加藤 幸夫 (受) 六段 須賀 康明	(千葉県)
			(古式の形)	(取) 九段 鈴木 鳥松 (受) 七段 下野 努	(茨城県)
第11回	S.62.10.24	大阪市立修道館	(極の形)	(取) 六段 岩田 勝 (受) 五段 松下 倫久	(大阪府)
			(古式の形)	(取) 八段 中井 秀雄 (受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
第12回	S.63.10.22	宮城県武道館	(投裏の形)	(取) 七段 工藤 兼雄 (受) 四段 工藤 克之	(秋田県)
			(古式の形)	(取) 九段 島谷 一美 (受) 七段 鈴木 壮士	(宮城県)
第13回	H.元.10.28	京都市武道センター	(五の形)	(取) 八段 中井 秀雄 (受) 八段 廣谷 正己	(京都府)
			(極の形)	(取) 七段 井上 彰二 (受) 六段 道家 勝昭	(京都府)
第14回	H.2.10.27	埼玉県立武道館	(古式の形)	(取) 七段 中野 高男 (受) 六段 村田 次郎	(埼玉県)
			(極の形)	(取) 七段 石田金次郎 (受) 七段 會田 俊雄	(埼玉県)
第15回	H.3.10.26	岡山武道館	(極の形)	(取) 八段 佐藤 克己 (受) 七段 坪井 昇	(岡山県)
			(起倒流)	(取) 七段 内野 幸重 (受) 五段 大谷 崇正	(岡山県)
第16回	H.4.10.4	講道館	(極の形)	(取) 七段 都築 茂 (受) 七段 春日 邦人	(東京都)
			(天神真揚流・投捨の形)		(取) 免許 柴田 孝一 (東京都)
				(受) 柴田 孝和	
第17回	H.5.10.3	講道館	(投の形)	(取) 六段 田中 一郎 (受) 五段 下地 秀和	(東京都)
			(五の形)	(取) 八段 鈴木 義彦 (受) 八段 新岡 正三	(東京都)
第18回	H.6.10.2	講道館	(極の形)	(取) 六段 篠原 範昭 (受) 七段 長ヶ部孔司	(東京都)
			(柔の形)	(取) 六段 梅津 勝子 (受) 三段 川島 芳江	(東京都)
第19回	H.7.10.15	講道館	(投の形)	(取) 七段 英 道生 (受) 六段 斉藤 英男	(神奈川県)
			(古式の形)	(取) 七段 中野 高男 (受) 七段 村田 次郎	(埼玉県)
第20回	H.8.10.6	講道館	(投の形)	(取) 六段 吉田 正治 (受) 五段 相沢 克己	(千葉県)
			(古式の形)		(取) 八段 下野 努 (茨城県)
				(受) 七段 鈴木 荘士 (宮城県)	
第21回	H.9.10.12	講道館	(投の形)	(取) 六段 荻野 和重 (受) 五段 荻野 義之	(埼玉県)
			(古式の形)	(取) 七段 野村 喜好 (受) 六段 前原 幸治	(東京都)

回	年月日	会場	演 技 者				所 属	
第22回	H.10.10.11	講道館	(投の形) (取) 六段	大藤 忠昭	(受) 五段	田島 隆行	(群馬県)	
			(古式の形) (取) 七段	木下 尚光	(受) 五段	出雲 政夫	(栃木県)	
第23回	H.11.10.11	講道館	(投の形) (投) 四段	小池 正人	(受) 三段	稲見 浩一	(大阪府)	
			(起倒流之形) (取形) 七段	井上 彰二	(請立) 五段	岡島 順	(京都府)	
第24回	H.12.10.9	講道館	(柔の形)		(取) 五段	横山 悦子	(福井県)	
					(受) 四段	大森 千草	(長野県)	
第25回	H.13.10.8	講道館	(古式の形) (取) 七段	林 岩男	(受) 六段	吉留 義幸	(鹿児島県)	
			(柔の形) (取) 四段	川島 芳江	(受) 三段	鶴岡 圭	(東京都)	
第26回	H.14.10.14	講道館	(五の形) (取) 七段	松本 裕司	(受) 五段	竹田 昌司	(香川県)	
			(投の形) (取) 七段	室田 晴康	(受) 五段	葉名尻 任	(北海道)	
第27回	H.15.10.13	講道館	(講道館護身術) (取) 六段	酒井 義之	(受) 六段	中村 寿一	(静岡県)	
			(柔の形) (取) 六段	大久保達朗	(受) 五段	重松 哲夫	(福岡県)	
第28回	H.16.10.11	講道館	(五の形) (取) 六段	末永 明信	(受) 六段	神田 雅春	(富山県)	
			(投の形) (取) 六段	富田 康之	(受) 五段	前浜 忠成	(兵庫県)	
第29回	H.17.10.10	講道館	(古式の形) (取) 七段	齋藤 尚道	(受) 六段	奈良岡英雄	(青森県)	
			(投の形) (取) 五段	渡邊 勇次	(受) 五段	篠田 善晴	(岐阜県)	
第30回	H.18.10.9	講道館	(固の形) (取) 七段	山元 一孝	(受) 六段	奈須 開生	(宮崎県)	
			(古式の形) (取) 七段	原田 照夫	(受) 五段	小沢 昭夫	(埼玉県)	
第31回	H.19.10.8	講道館	(柔の形) (取) 六段	伊福 義雄	(受) 五段	甲斐 浩二	(宮崎県)	
			(極の形) (取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)	
第32回	H.20.10.13	講道館	(投の形) (取) 六段	内山 貴之	(受) 三段	松井 孝文	(長野県)	
			(柔の形) (取) 五段	相羽 秀昭	(受) 五段	森 正仁	(愛知県)	
第33回	H.21.10.12	講道館	(柔の形) (取) 六段	榎本 好根	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)	
			(固の形) (取) 六段	真中 進	(受) 六段	一ツ柳 明	(茨城県)	
第34回	H.22.10.11	講道館	(講道館護身術)	(取) 六段	榎本 好根	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
				(取) 五段	甲斐 浩二	(受) 六段	伊福 義雄	(宮崎県)
			(柔の形)	(取) 五段	荒井 薫	(受) 四段	大橋 智洋	(栃木県)
				(取) 六段	藤川 進	(受) 五段	櫻井 太郎	(群馬県)
第35回	H.23.10.10	講道館	(五の形)	(取) 七段	瀨辺 吉博	(受) 六段	小澤 昭夫	(埼玉県)
				(取) 六段	細貝 昭吾	(受) 六段	藤川 進	(群馬県)
第36回	H.24.10.8	講道館	(投の形)	(取) 六段	室田 次朗	(受) 六段	徳留 義見	(神奈川県)
				(取) 三段	三村 真輝	(受) 五段	藤原 靖真	(岡山県)
第37回	H.25.10.14	講道館	(柔の形)	(取) 五段	青木 保宏	(受) 六段	榎本 好根	(愛知県)
				(古式の形) (取) 五段	春日井和幸	(受) 六段	中村 太	(愛知県)
第38回	H.26.10.13	講道館	(極の形) (取) 六段	(取) 六段	中澤 伸一	(受) 五段	中澤 正	(北海道)
				(固の形) (取) 六段	夫馬喜久治	(受) 五段	春日井和幸	(愛知県)
第39回	H.27.10.12	講道館	(柔の形)	(取) 六段	真中 進	(受) 五段	青木 竜也	(茨城県)
				(取) 五段	相羽 秀昭	(受) 六段	森 正仁	(愛知県)
第40回	H.28.10.9	講道館	(柔の形) (取) 七段	横山 悦子	(受) 六段	大森 千草	(長野県)	
				(固の形) (取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)
			(講道館護身術) (取) 六段	阿部 達夫	(受) 七段	難波 英樹	(東京都)	
				(五の形) (取) 六段	山本 幸雄	(受) 六段	川口 稔	(福井県)
第41回	H.29.10.8	講道館	(投の形) (取) 六段	藤崎 満	(受) 六段	妹尾 徹	(千葉県)	
				(古式の形) (取) 七段	藤川 進	(受) 六段	細貝 昭吾	(群馬県)
第42回	H.30.10.7	講道館	(古式の形) (取) 七段	見原 道生	(受) 六段	甲斐 浩二	(宮崎県)	
				(投の形) (取) 五段	内山 貴之	(受) 三段	尾崎 準	(長野県)
第43回	H.31.10.6	講道館	(固の形) (取) 四段	中山 智史	(受) 四段	林 聖治	(岐阜県)	
				(古式の形) (取) 七段	藤川 進	(受) 七段	細貝 昭吾	(群馬県)
第44回	H.11.10.7	講道館	(固の形) (取) 五段	中山 智史	(受) 五段	林 聖治	(岐阜県)	
				(柔の形) (取) 四段	石田 桃子	(受) 三段	石田真理子	(愛知県)

日整全国柔道大会 功劳表彰者氏名

(敬称略・順不同)

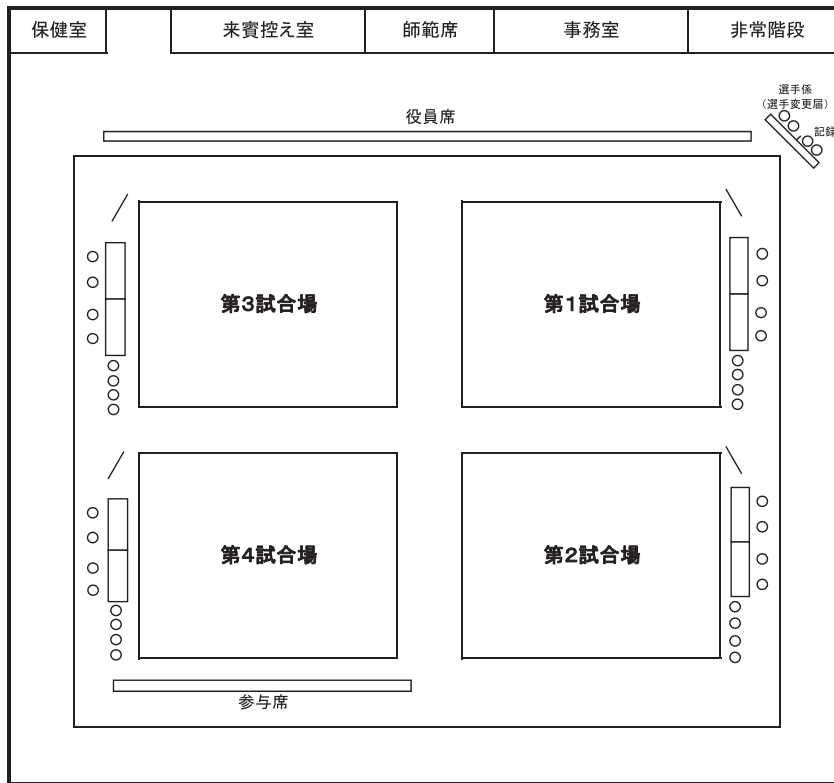
回・年月日	氏 名					
第7回 (S.58.11.5)	滝沢 茂(東北) 渡辺利一郎(南関東) 宮本 隆(南関東)	木暮 昌利(北関東) 松下 倫久(大阪) 武田 道昭(四国)	田村 四郎(東京) 工藤喜代廣(南関東) 栗山 昇(北信越東部)	望月 映英(東海東部) 石橋 良治(中国) 上田 隆三(東京)		
第8回 (S.59.10.27)	田村 彰国(北関東) 加藤 幸夫(南関東) 木村 良徳(東海西部)	吉田 義正(東海東部) 重白太慧人(中国) 大川 健介(四国)	関口 孝義(北関東) 篠原 博義(北信越東部) 坪田 栄吉(東海西部)	早瀬 高行(東海東部) 富岡 周三(中国) 橋本 保範(九州)		
第9回 (S.60.10.26)	佐藤 良夫(東北) 見田 宮三(東海東部)	大前 正行(東海西部) 水野 勝夫(北信越西部)	吉田 公一(北関東) 宗宮 市雄(東海西部)	岩井 克良(北信越西部)		
第10回 (S.61.10.25)	北村 守(北海道) 岩崎 健二(東北) 新潟 正三(東京) 小野澤昭雄(東京)	高宮 廣(東京) 山口 政吉(大阪) 松浦 明弘(大阪)	鈴木 壮士(東北) 北爪 隆雄(北関東) 三浦 六郎(東京)	安藤 茂(大阪) 柏 固郎(大阪) 湊 庄市(四国)		
第11回 (S.62.10.24)	日野 暢也(北海道) 村山 良治(北信越東部) 八尋 力(近畿)	雑賀 昌盛(近畿) 野口 幸男(九州)	浅野 栄一(北信越東部) 伊東 雅和(東海西部)	田島 常留(九州) 大住 順治(中国)		
第12回 (S.63.10.22)	特別表彰 木暮 昌利(北関東)(10回)					
	門屋 賢悟(北海道) 斉藤 貢(東北) 池内 博彦(中関東) 稲木 博(北信越西部)	燕木 和雄(北信越東部) 中上 正男(大阪) 西原 一鏞(大阪) 西野 和弘(近畿)	外尾 真弘(北海道) 山浦 道夫(北関東) 佐々木政彦(東京)	石川 裕章(東海東部) 長尾 大蔵(大阪) 河野 弘(中国)		
第13回 (H.元.10.28)	特別表彰 富岡 周三(中国)(10回)					
	室田 晴康(北海道) 英 道生(南関東) 飯塚 明(東京)	加藤 文蔵(東海西部) 坪井 昇(中国) 清川 義郎(九州)	五月女欣也(北関東) 武田 正(東京) 神田 雅春(北信越西部)	田中 俊彦(東海東部) 橋詰 晟(四国)		
第14回 (H.2.10.27)	特別表彰 佐藤 良夫(東北)(10回) 滝沢 茂(東北)(10回)					
	大西 猛(北海道) 松江 隆(大阪)	宮本 隆(南関東)(10回) 須藤 十(東北) 中西 敏昭(大阪)	新井 良政(中関東)	薄井 敏朗(南関東)		
第15回 (H.3.10.26)	特別表彰 松下 倫久(大阪)(10回)					
	井出 昌明(北関東) 藤崎 満(南関東) 東 秀光(北信越西部)	加藤伊三郎(中関東) 岩下 富夫(北信越東部) 酒井 初雄(東海東部)	関口 明(中関東) 内山 富之(北信越東部) 松本 祐司(四国)	中野 高男(中関東) 小竹 一良(北信越西部) 岡田 安和(中国)		
第16回 (H.4.10.4)	下野 努(中関東) 中田喜代司(東海西部) 久藤 利喜(中国)	上條 信治(北信越西部) 佐藤 通泰(中国) 石坂 修一(九州)	小柴徳太郎(東海西部) 宮岡 健治(四国)	橋本 誠(東海東部) 大住 武(四国)		
第17回 (H.5.10.3)	特別表彰 小野澤昭雄(東京)(10回) 西原 一鏞(大阪)(10回)					
	倉井 洋治(北関東) 木山 時雨(北信越西部)	田中 登(南関東) 武田 克彦(東海西部)	難波 英樹(東京) 磯江 信巖(四国)	大森 素久(北信越東部) 国沢 光雄(四国)		
第18回 (H.6.10.2)	特別表彰 石川 裕章(東海東部)(10回) 山口 正(東京) 三並 良雄(東海西部) 池田 修平(北信越西部) 久保山 隆(九州)					
第19回 (H.7.10.15)	特別表彰 宮本 隆(南関東)(15回) 富岡 周三(中国)(15回) 佐々木政彦(中関東)(10回) 五月女欣也(北関東)(10回) 田中 俊彦(東海東部)(10回)					
	佐藤 武(北信越東部) 山下 武(近畿) 江田 三男(南関東)	瀬尾 健次(東海東部) 山元 俊隆(東海東部) 川瀬 泰司(中国)	千葉 覚貞(北海道) 小林惣重郎(東京) 大本 広雄(北海道)	畑中 稔(中国) 広谷 正己(近畿)		
第20回 (H.8.10.6)	特別表彰 松下 倫久(大阪)(15回) 飯塚 明(東京)(10回)					
	大久保達朗(九州) 水元 一男(中関東)	岩崎 健二(東北)(10回) 竹谷 齐(北海道) 吉田 新吾(大阪)	平尾 良彦(近畿) 橋本 昇(東京)	細川 清治(東海西部)		
第21回 (H.9.10.12)	特別表彰 雑賀 昌盛(近畿)(10回) 松本 祐司(四国)(10回)					
	石田 雅明(東海東部) 坂本 恒夫(東京)	柴田 秋実(北海道) 佐藤 勝利(東京)	高橋 浩一(北関東)	中山 泰雄(四国)		

回・年月日	氏 名	
第22回 (H.10.10.11)	特別表彰 飯田 喜七(岡山) 篠原 範昭(東京) 手嶋新一郎(福岡)	佐藤 良夫(岩手)(15回) 難波 英樹(東京)(10回) 石坂 秀司(長野) 相馬 孝之(新潟) 平田 宏文(徳島)
第23回 (H.11.10.11)	特別表彰 稲垣 智信(北海道) 向山 一夫(山梨) 重石 一昭(大分)	英 道生(神奈川)(10回) 佐藤 太(秋田) 岩澤 勇治(静岡) 石田金次郎(埼玉) 山下 淳(大阪) 會田 俊雄(埼玉) 神原 和成(広島)
第24回 (H.12.10.9)	特別表彰 佐野 秀明(東京)	滝沢 茂(青森)(15回) 小竹 一良(富山)(10回) 玉川 雅淳(愛知) 吉田 篤生(岐阜) 神田 雅春(富山)(10回) 磯田 實(兵庫)
第25回 (H.13.10.8)	特別表彰 大澤 均(群馬) 伊藤 孝彦(三重)	富岡 周三(岡山)(20回) 薄井 敏朗(千葉) 久乗 崇(神奈川) 渡辺 剛(山口) 佐々木政彦(埼玉)(15回) 国澤 光雄(高知)(10回) 勝範(新潟) 北浦 健司(石川) 加藤 勝範(新潟) 利仁(香川)
第26回 (H.14.10.14)	特別表彰 工藤 克之(秋田) 吉野 道夫(神奈川) 海津 和正(東京) 酒井 義之(静岡)	倉井 洋治(栃木)(10回) 吉田 新吾(大阪)(10回) 山中 宏之(秋田) 綱井 照高(東京) 西村 義人(東京) 諸山 和美(愛知) 岩下 富夫(長野)(10回) 中山 泰雄(高知)(10回) 雨谷 紀雄(茨城) 松岡 慶樹(東京) 別所 道記(東京) 土屋 靖(和歌山)
第27回 (H.15.10.13)	特別表彰 佐藤 裕美(北海道) 海野 富夫(埼玉) 前田 武昭(東京) 横山 満(東京) 高須賀靖彦(東京) 山本 幸雄(福井)	難波 英樹(東京)(15回) 長ヶ部孔司(山形) 斎藤 和成(千葉) 宇佐美進三(東京) 高木 志行(東京) 今藤 邦宏(東京) 篠田 善晴(岐阜) 田中 俊彦(愛知)(15回) 利幸(埼玉) 安蒜 松市(千葉) 梅津 勝子(東京) 都築 茂(東京) 高橋 久雄(東京) 西尾 勝彦(奈良)
第28回 (H.16.10.11)	特別表彰 築瀬 豊(栃木) 丸田 克幸(石川)	英 道生(神奈川)(15回) 稲垣 智信(北海道)(10回) 岩澤 勇治(静岡)(10回) 平尾 良彦(滋賀)(10回) 吉澤 賢二(栃木) 八本木通秋(福井) 松本 祐司(香川)(15回) 小椋 国吉(栃木)(10回) 関口 明(埼玉)(10回) 和彦(群馬) 芹澤 秀史(神奈川) 政彦(大分)
第29回 (H.17.10.10)	特別表彰 有馬 昇(秋田) 加藤 彰一(愛知) 田中 義昭(大阪) 松井 清忠(広島)	五月女欣也(栃木)(15回) 佐藤 太(秋田)(10回) 神原 和成(広島)(10回) 大藤 忠昭(群馬) 紙谷 建生(愛知) 平田 和義(大阪) 鎌倉 和広(香川) 雑賀 昌盛(兵庫)(15回) 橋本 誠(三重)(10回) 高橋 洋一(埼玉) 黒氏 憲(愛知) 尾高 博(岡山) 鈴木 孝年(愛媛)
第30回 (H.18.10.9)	特別表彰 宮嶋 隆(福岡) 吉田 孝(千葉) 竹野 敬治(石川) 林 岩男(鹿児島)	久乗 崇(神奈川)(10回) 宇井 肇(栃木) 吉田 正治(千葉) 川口 稔(福井) 伊藤 孝彦(三重)(10回) 吉博(埼玉) 英男(神奈川) 雄策(山口) 村田 次郎(埼玉) 渡辺 勝男(神奈川) 檜山 尚浩(福岡)
第31回 (H.19.10.8)	特別表彰 佐々木辰雄(北海道) 阿部 松雄(新潟) 秋山 啓二(大阪) 塩川 哲也(福岡)	別所 道記(東京)(10回) 山下 淳(大阪)(10回) 中村 和志(北海道) 斉藤公志郎(長野) 牛島 庸夫(大阪) 諸山 和美(愛知)(10回) 新井 博海(埼玉) 竹上 勝(愛知) 桂 剛(大阪) 佐々木和行(東京) 石津 佳和(奈良) 中谷 弘(山口)
第32回 (H.20.10.13)	特別表彰 草原 征司(北海道) 荻野 義之(埼玉) 吉川 政寛(石川)	岩下 富夫(長野)(15回) 石坂 修一(福岡)(10回) 竹内 公悦(青森) 森 暁夫(神奈川) 山根 一人(岡山) 佐藤 裕美(北海道)(10回) 成田 正人(青森) 小鳥居寛仁(山梨) 藤川 進(群馬) 下地 秀和(東京)

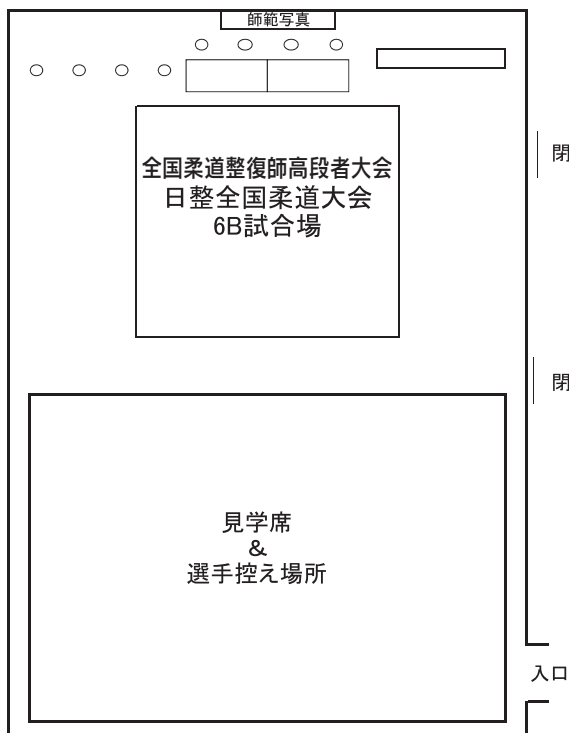
回・年月日	氏 名			
第33回 (H.21.10.12)	特別表彰 市川 建(栃 木) 大澤 正英(山 梨) 小倉 弘行(石 川)	難波 英樹(東 京)(20回) 岩澤 勇治(静 岡)(15回) 嶋村 和彦(群 馬)(10回) 岡本 雅信(千 葉) 立河 洋(東 京) 橋本 覚(三 重)	稲垣 智信(北 海 道)(15回) 有馬 昇(秋 田)(10回) 佐野 秀明(東 京)(10回) 森澤 秀一(千 葉) 伊東 祐男(新 潟) 竹谷 俊幸(兵 庫)	根岸 清道(神 奈 川) 牛木 幹人(新 潟) 坂本 慎吾(宮 崎)
第34回 (H.22.10.11)	特別表彰 丹尾 辰彦(茨 城) 平野 相徳(和 歌 山) 奈須 開生(宮 崎)	五月女欣也(栃 木)(20回) 宮本 隆弘(神 奈 川)(10回) 新井 丈夫(埼 玉) 正木 一将(和 歌 山)	高橋 洋一(埼 玉)(10回) 平田 和義(大 阪)(10回) 宮越 務(富 山) 小池 正人(大 阪)	山本 俊広(京 都) 藤原 澄男(岡 山)
第35回 (H.23.10.10)	特別表彰 工藤 渉(青 森) 畑山 元政(東 京) 三並 孝豪(岐 阜)	薄井 敏朗(千 葉)(15回) 川口 稔(福 井)(10回) 檜山 尚浩(福 岡)(10回) 一ツ柳 明(茨 城) 岩下 貴士(長 野) 吉本 大輔(高 知)	狩野 浩一(群 馬)(10回) 森川 雄策(山 口)(10回) 登本 茂芳(埼 玉) 高塚 剣(愛 知) 小林 信哉(福 岡)	渡邊 秀樹(山 梨) 中井 孝好(三 重) 平山 隆裕(佐 賀)
第36回 (H.24.10.8)	特別表彰 高木 啓光(群 馬) 大村 昌弘(東 京) 河合 優(富 山) 茂木 春喜(高 知)	別所 道記(東 京)(15回) 鈴木 孝年(愛 媛)(10回) 細谷 吉隆(千 葉) 岡本 栄治(東 京) 西岡 正訓(三 重) 伊福 義雄(宮 崎)	黒氏 憲(愛 知)(10回) 車 耕作(神 奈 川) 古谷 富治(新 潟) 細野 勝己(岐 阜)	小川 高巧(神 奈 川) 小林 修(長 野) 小田 剛(大 阪)
第37回 (H.25.10.14)	特別表彰 新井 伸章(埼 玉) 坂本 周作(神 奈 川) 原 豊(東 京) 黒田 善治(和 歌 山)	佐藤 裕美(北 海 道)(15回) 桂 剛(大 阪)(10回) 富岡 利仁(香 川)(10回) 高橋 靖(埼 玉) 上本 英彦(東 京) 北村 公(新 潟) 石居 謙二(大 阪)	神原 和成(広 島)(15回) 中谷 弘(山 口)(10回) 大友 隆雄(神 奈 川) 木目沢哲哉(東 京) 榎本 好根(愛 知) 古味 直憲(高 知)	加藤 学(神 奈 川) 津久井佑隆(東 京) 湊谷 知幹(京 都) 重松 哲夫(福 岡)
第38回 (H.26.10.13)	特別表彰 高橋 一夫(北 海 道) 奥川 賢一(東 京)	岩澤 勇治(静 岡)(20回) 牛木 幹人(新 潟)(10回) 北浦 健司(石 川)(10回) 中澤 伸一(北 海 道) 城寶 忠信(石 川)	小倉 弘行(石 川)(10回) 篠田 善晴(岐 阜)(10回) 徳留 義見(神 奈 川) 田中 寿人(石 川)	豊島 公(東 京)
第39回 (H.27.10.12)	特別表彰 佐藤 克広(北 海 道) 妹尾 徹(千 葉 県) 村山 洸介(長 野 県) 玉山 晋治(大 阪 府)	小椋 国吉(栃 木 県)(15回) 和久 朋行(北 海 道) 松本 鉄雄(神 奈 川 県) 一瀬 克紘(静 岡 県) 樋口 真臣(大 阪 府)	岡本 雅信(千 葉 県)(10回) 大河原 孝(岩 手 県) 杉本 秀人(東 京 都) 中山 智史(岐 阜 県)	佐藤 昭彦(宮 城 県) 斉藤 文教(東 京 都) 大矢 八平(兵 庫 県)
第40回 (H.28.10.9)	特別表彰 筒井 寛幸(北 海 道) 渡邊 健司(千 葉 県) 札堂 勇(三 重 県)	高橋 洋一(埼 玉 県)(15回) 岩下 貴士(長 野 県)(10回) 石田 雅明(愛 知 県)(10回) 松本 明(茨 城 道) 松崎 勝美(神 奈 川 県) 片田 敏司(岐 阜 県)	森川 雄策(山 口 県)(15回) 八本木通秋(福 井 県)(10回) 遵(栃 木 県) 刘屋 易彦(山 梨 都) 渡邊 慎吾(香 川 県) 多田 慎吾(香 川 県)	田島 隆行(群 馬 県) 春日井和幸(愛 知 都) 安東 鉄男(大 分 県)
第41回 (H.29.10.8)	特別表彰 澤田 哲也(北 海 道) 吉田 卓実(静 岡 県)	嶋村 和彦(群 馬 県)(15回) 山下 淳(大 阪 府)(15回) 吉本 大輔(高 知 県)(10回) 金子 哲久(埼 玉 県) 相羽 秀昭(愛 知 県)	檜山 尚浩(福 岡 県)(15回) 工藤 渉(青 森 県)(10回) 井上 直哉(東 京 都) 馬場 健太郎(熊 本 県)	和田 雅史(東 京 都)
第42回 (H.30.10.7)	特別表彰	薄井 敏朗(千 葉 県)(20回) 平田 和義(大 阪 府)(15回) 登本 茂芳(埼 玉 県)(10回) 斉藤 公志郎(長 野 県)(10回) 古味 直憲(高 知 県)(10回)	桂 剛(大 阪 府)(15回) 新井 伸章(埼 玉 県)(10回) 坂本 周作(神 奈 川 県)(10回) 湊谷 知幹(京 都 府)(10回)	

回・年月日	氏 名							
第42回 (H. 30. 10. 7)	有櫛 裕樹(北海道)	木村 清徳(宮城県)	野田 康二(宮城県)	松田 幸泰(秋田県)				
	高橋 喜久雄(山形県)	真中 進(茨城県)	倉井 康雄(栃木県)	荻野 和重(埼玉県)				
	村田 四郎(埼玉県)	室田 次朗(神奈川県)	渡辺 直也(山梨県)	内山 貴之(長野県)				
	佐々木 西盛(福井県)	佐藤 泰史(静岡県)	渡邊 正人(静岡県)	森 正仁(愛知県)				
	羽田野 剛(愛知県)	川崎 洋平(三重県)	日下部 正樹(岐阜県)	渡邊 勇次(岐阜県)				
	久西 睦人(滋賀県)	杉尾 裕司(滋賀県)	カバトム・アテムツ(京都府)	井上 彰二(京都府)				
	大西 辰博(京都府)	梶谷 登(奈良県)	磯田 和伸(兵庫県)	伊藤 和仁(大阪府)				
	田村 修(広島県)	若月 宏之(山口県)	山口 剛志(山口県)	河邊 法隆(香川県)				
	大平 篤(香川県)	音泉 秀樹(香川県)	沖 秀和(愛媛県)	魚崎 陽一郎(愛媛県)				
	亀岡 英仁(愛媛県)	堀 敏夫(徳島県)	永竿 茂男(大分県)	今村 昭紀(大分県)				
	古澤 均(佐賀県)	兵動 信博(佐賀県)	清崎 威朗(熊本県)	林 岩宏(鹿児島県)				

7階 大道場 会場図



6階 国際部道場 会場図



6階 学校道場 会場図

